

もしかしたら日本一？と評判の総面積 8 ヘクタール 1 千万本のコスモスの花が野井倉開田に現れました！

CONTENTS No.24

・日本一の茶産地を目指して・02	・エコ通信・・・・16	・市からのお知らせ・・・・31
・まちの話題・・・・08	・教育委員会情報ネット・24	・暮らしのカレンダー・36



# 特集 産地を 日本一の茶を目指して!



# 鹿児島県茶業振興大会を開催



県内の茶産地から多くの方が視察に訪れました。(写真：農林水産大臣賞を受賞した中本善尚さんの出品茶園)

茶業振興を目指して  
11月6日、鹿児島県茶業会議所と志布志市の主催により平成19年度鹿児島県茶業振興大会が志布志市で開催されました。

茶業について近年は、健康飲料としての需要で、茶の消費は伸びていますが、栽培面積は全国的には減少してきています。

そのような中、鹿児島県は平成18年度の栽培面積が8460畝と前年に比べ約70畝の増加で、静岡県の2万1000畝に次ぐ国内2位の栽培面積を誇ります。

今後は、温暖な気候や広大な畑地などの恵まれた条件のもと「かごしま茶」のさらなるブランド化を目指して大会は行われました。



市内からも多くの受賞者があった表彰式



若葉会スローガン採択の様子

大会の最後には「今、躍進するかごしま茶の時代」品質・量ともに日本一の茶産地を目指し、茶業者の総力を結集しよう」など4つの大会スローガンを採択しました。

午後から有明開田の里公園で行われた式典では「かごしま茶」の消費拡大と安心・安全な茶づくりを目指して、様々な功績のあった方の表彰が行われました。

当日は、時折雨が降るあいにくの空模様でしたが、県内の茶農家や関係者3000人を超す方々が会場を訪れました。

午前中、市内各地の茶畑や施設の産地視察が行われ、県内の茶産地から多くの参加者が訪れ、市内のお茶の栽培について熱心に視察を行っていました。

午前から有明開田の里公園で行われた式典では「かごしま茶」の消費拡大と安心・安全な茶づくりを目指して、様々な功績のあった方の表彰が行われました。

## 全国茶品評会・県茶品評会で受賞された方(一部)を紹介します。

**安心・安全の茶を目指します**

志布志市の茶業は畑作平坦地から中山間地域まで幅広く、温暖な気象条件に恵まれ、香味豊かな特徴ある良質茶が生産されています。茶の樹勢力の旺盛と樹齢が若いことから、産地の特徴を生かした生産で県内外から高い評価をいただいています。

さらに、消費動向をふまえた安全・安心な茶づくりに努め、本県の茶業振興を図るため、関係各機関と協力し、本年度、県茶業振興大会を誘致し開催いたしました。

今回の県茶品評会(煎茶の部)、茶経営改善コンクールで、産地賞のダブル受賞と個人賞の農林水産大臣賞をはじめ、数々の特別賞を受賞することができました。この成果は今

等級	順位	氏名	概評
1	1	(株)中本製茶 中本善尚	農林水産大臣賞
1	2	(有)いろは農園有明 永田武人	農林水産省生産局長賞
1	4	中本 善和	(社)日本茶業中央会会長賞
1	6	井ヶ倉 徳夫	全国茶生産団体連合会会長賞
1	7	鍋山 トリエ	全国茶商工業協同組合連合会理事長賞
1	8	鹿児島堀口製茶(有) 堀口泰久	全国茶商工業協同組合連合会理事長賞

最優秀賞	順位	氏名	概評
1	1	(有)鍋山製茶 鍋山 博美	農林水産大臣賞
優秀賞	2	山元 直信	九州農政局長賞
優秀賞	3	(有)上室製茶 上室 義和	鹿児島県知事賞
優秀賞	4	(有)いろは農園有明 永田武人	(社)日本茶業中央会会長賞
優秀賞	5	(株)中本製茶 中本 善尚	全国茶生産団体連合会会長賞
優秀賞	6	原田 あけみ	県経済農協連合会会長賞
優秀賞	7	鹿児島堀口製茶(有) 堀口 泰久	県茶生産協会会長賞
優秀賞	8	東八重 勉	県茶商協理事賞

最優秀賞	順位	氏名	概評
1	1	大原 秋雄	農林水産大臣賞
1	4	(有)鍋山製茶 鍋山 博美	県経済農協連合会会長賞



志布志市茶業振興会 会長 吉野寅三



後の志布志市発展のみならず鹿児島県全体の生産振興とリーフ茶の消費拡大にまで波及するものと確信しております。

今後も「かごしま茶」の名産地として茶業関係者の総力を結集し、地域の特性を生かした産地づくりに努めてまいりたいと思っております。



県茶経営改善コンクール 農林水産大臣賞受賞  
有限会社鍋山製茶 代表取締役 鍋山博美さん



県茶品評会 農林水産大臣賞受賞  
大原園製茶 代表 大原 秋雄さん



全国茶品評会 農林水産大臣賞受賞  
県茶経営改善コンクール  
全国茶生産団体連合会会長賞受賞  
株式会社中本製茶 代表 中本 善尚さん

平成19年度鹿児島県茶経営改善コンクールにおいて、栄えある最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞することができ、家族、社員一同大変喜んでおります。これもひとえに関係機関の熱心な御指導と有明茶研究会員との切磋琢磨した生産技術向上研鑽の賜物と感謝しております。また、出品者全員の総力で志布志市が産地賞を受賞し、農家の生産意欲と生産技術の向上で本市の茶業振興発展と産地拡大の弾みになるよう微力ではありますが今後も貢献したいと思います。

平成19年度鹿児島県茶品評会(煎茶の部)において、栄えある1等1席の農林水産大臣賞を受賞することができ、家族一同大変喜んでおります。これもひとえに関係機関の熱心な御指導と地元茶業振興会員の協力の賜物と深く感謝しております。父が本年8月に他界し、父の残した素晴らしい功績と茶づくりに対する情熱をしっかりと受け継ぎ、地域に貢献できる茶専業農家として取り組み、家族みなで力を合わせて茶業経営に専念したいと思います。

平成19年度全国茶品評会の蒸し製玉緑茶の部で最高賞の農林水産大臣賞に輝くと共に、鹿児島県茶経営改善コンクールにおいて、優秀賞としての全国茶生産団体連合会会長賞を受賞することができ、家族、社員一同大変喜んでおります。これもひとえに関係機関の方々からの熱心な御指導や有明茶研究会員の協力の賜物と深く感謝しております。今後も、出品茶技術を我が家の経営に活かして品質向上に努めると共に茶の流通改善や消費拡大に努力して参ります。

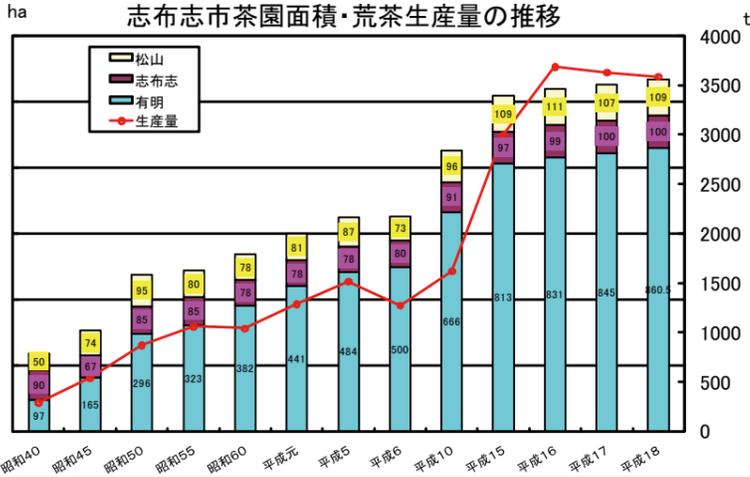
# 特集 産地を 日本一の茶 目指して!



- ① クリーンな良質茶づくりを基本に、品質本意の茶生産を推進する。
- ② 防霜施設の整備を計画的に進め、一番茶の安定生産と夏茶の品質向上を推進する。
- ③ 生産性の向上を図るため、管理摘採、加工の合理化を計画的に推進する。
- ④ 経営の安定を図るため、計画的な規模拡大と経営の合理化を推進する。
- ⑤ 環境保全型農業を認識し徹底した肥培管理を推進する。



防霜対策のスプリンクラー



- ⑥ 経営規模拡大と近代的施設整備を計画的に行う。
- ⑦ 製茶工場の再編統合を充分検討し、企業的感觉の茶業経営を推進する。
- ⑧ ほ場の区画整備で枕地を充分確保し、効率的な作業体系で安全性の確保に努める。また、隣接のほ場や公道での旋回はしない。
- ⑨ 茶園の防除については隣接ほ場主並びに耕作者と事前に打ち合わせを充分行い、トラブルの発生がないようにする。(ポジティブリスト制度・平成18年5月29日施行)

# 志布志市のお茶の歴史と取り組み

茶業の起りは、古くは享保11年(1726年)井崎田村検地名寄帳によると、現在の有明町伊崎田地区全体で拾貳斤八五匁(約7.5匁)生産されたと記載されています。

また、松山地区は明治20年代後半に手もみ工場の経営と共に60<sup>㍓</sup>の植栽で始まったとされています。ほとんどが畦畔茶園で、本格的には昭和初期に共同経営による茶業奨励が進められると同時に茶工場が設置され、機械による茶業の始まりとなっています。

釜入り製玉緑茶、緑茶及び紅茶の生産が行われる中、昭和26年、鹿児島県立茶業指導所の設立以来、旧有明町を中心に曾於地区の茶業が急速に発展し、3か町の合併により志布志市管内では1000<sup>㍓</sup>を越す茶園面積となっています。

茶の生産は、普通煎茶、深蒸し煎茶、蒸し製玉緑茶が盛んで経営企業体による大型茶工場や個人経営の茶工場に分けられ、地域の特徴を活かしたこだわりのある茶づくりと茶業経営で本市の茶業振興が図られています。

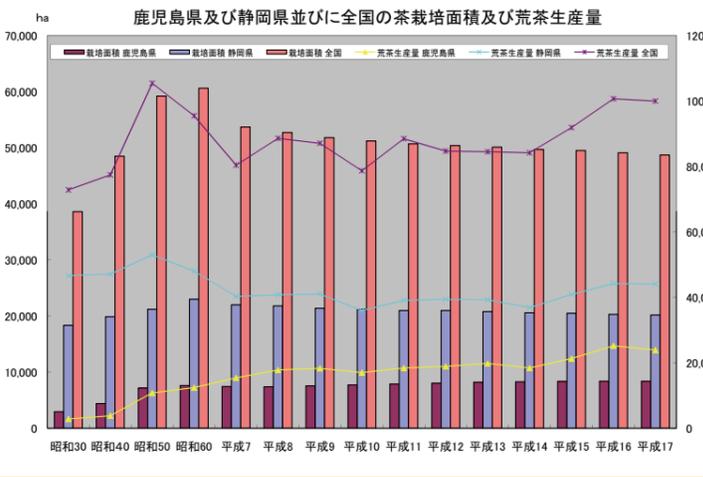
本市の温暖な気候と広大な畑地を活かした土地利用型作物として、機械化体系による茶業振興を推進し、本市農業の柱として展開していかなければなりません。

圃場整備地区では、作物の集団化

や土地の集約化を図り、効率的な茶園管理と労働力の配分により生産コストの低減を図ります。

また、適正施肥量による環境保全型農業の推進に併せ、低コスト生産による足腰の強い産地づくりに努める必要があります。

尚、基盤整備の一貫である曾於東部・南部大型畑かんの実現と並行した生産拡大を図りつつ、通水と同時に地域の特性を活かした生産性の高い茶業を展開し、会員相互の融和と研鑽により本市の茶業振興を図ります。また、本市の名声を高めるため高品質茶の生産と生産履歴システム



日本一の茶産地である静岡県は、江戸幕末から明治期に、徳川藩士や大井川の川越人足などの入植により大規模な牧之原茶園の開拓が行われ、現在の茶産地としての基盤が築かれました。

これに対し、鹿児島県は新しい産地のため、平坦な茶園が多く機械化が進み、省力化・低コスト化が進んでいることに特徴があります。

労働時間で比較すると10<sup>㍓</sup>当たり家族労働時間は鹿児島が63時間であるのに対し、静岡108・4時間(平成15年時)となります。

消費に目を向けると、バブル崩壊後に贈答用の消費が大きく落ち込みました。しかし、健康ブームで力テキンを始めお茶のもつ有効性が認め



**鹿児島堀口製茶有限会社**  
代表取締役社長  
**堀口 泰久**

昭和40年には1<sup>㍓</sup>余りだった茶園も現在は委託分も含め200<sup>㍓</sup>を超えます。様々な機器を開発し、効率化や低農薬化を進めます。



**農業生産法人有限会社**  
いろは農園有明  
代表取締役  
**永田 武人**

当初は露地野菜を中心とした農業経営を展開したが、機械化による省力化に限界があるなどの理由により茶業を中心に転換を行う。

自動販売機で売られる飲料の中でも人気商品となるなど、その消費は大きく伸びています。

そのような中、数年前まで安い海外製品の輸入が、シェアを伸ばしていました。

しかし、近年では、平成16年9月のJAS法改正や品質への高い要求のほか海外農産物の農薬問題等から、国産茶へのニーズも高まり、ポトル茶飲料も、国産茶葉使用が自主的に表記されるようになりました。

自動車産業は、優れたコスト管理と品質管理が世界で認められ高い評価を受けています。私たち、日本人には優れた「モノづくり」のDNAが脈々と受け継がれています。

お茶づくりについては、スケールメリットを生かして、コストでも十分に安い海外製品と戦えるようにしたいと思っています。

そのために、私は茶の生産の専門化を目指しています。個人個人が茶園から製茶まで行うのは機械や工場の稼働率を下げることにになり、コスト高につながります。

そこで、信頼関係により関係農家に茶園の管理に専門化していただき、製茶の工程は計画的に迅速に当社で行うなどの役割分担を行うなどしていきたいと思います。

そうすることで、価格や質の競争力を高めていくことが可能になると思います。

利用して農業を行うことで生きがい作りや新たな所得を得る手段となればと思います。

また、通常の企業とは違い、農家の方が冠婚葬祭等で仕事ができないときには手伝ったりするなど、農業のこれからの形作りを行うことで、後継者問題にも一つの答えを出していきます。

農家ごとに大型の機械を購入することは、効率の面で大きなデメリットになります。そこで、各農家の生育状況を管理し、いろは農園の社員が作業を行います。

現在、系列農家68人、茶園面積79<sup>㍓</sup>と会社管理茶園126<sup>㍓</sup>で摘採製造を行っています。そして、系列農家を対象に、摘採、園揃え、防除作業等受託作業を行うことで、茶業の分業をすすめる各農家のコスト削減にも取り組んでいます。

また、当初は畑だった場所も立地条件の悪い場所では荒地となつている場所も多いのですが、畑かん施設の導入により優良農地となりえる場所が多数見受けられます。

いろは農園では、このような耕作放棄地の解消と茶の振興に寄与することで、限界集落等に若者の定住が促され、地域に子どもたちの賑やかな声が響き渡るようになればと考えています。

今後も安定した経営で、栽培面積を増やしていきたいと思っています。

引用資料 九州農政局鹿児島統計情報事務所  
鹿児島県農林統計協会  
鹿児島県茶業振興対策資料

# 特集 産地を 日本一の茶目指して!



**抹茶大福**  
◆材料  
砂糖・・・1カップ  
もち米粉・・・1カップ  
水・・・・・・・・1カップ  
抹茶・・・・・・・・適量  
あずきあん・・・適量

**■作り方**

- ①すべて混ぜ合わせて、耐熱容器に入れ、レンジで約8分加熱する。
- ②レンジから取り出し、めんぼうでつく。
- ③レンジで1～2分加熱する。
- ④まな板の上に乗せ、形を作りあずきあんをのせる。丸めて団子状にする。(ロール状に巻いてもよい。)



**茶葉とちりめんじゃこの当座煮**  
◆材料  
茶の出し殻、ちりめんじゃこ、白ごま、しょうゆ、酒、みりん、砂糖、油

**■作り方**

- ①茶殻の水をきって冷蔵庫に保存しておいたものを油で炒める。
- ②ちりめんじゃこをいれて、酒、砂糖、しょうゆの順に味つけし、水分がなくなったら、みりんをいれ、仕上げに白ごまをふりいれる。

## 飲むだけじゃない! お茶を使った簡単レシピ!

志布志市生活研究グループ連絡協議会によるお茶を使ったレシピ集です。いつもの料理にお茶を加えることで、味わいも深まります。皆さんもお茶を使った創作料理にチャレンジしてみませんか?



**抹茶入り茶碗蒸し**  
◆材料 4人分  
卵・・・・・・・・2個  
だし汁・・・・360ml  
塩・・・・・・・・少々  
抹茶・・・・中さじ1  
むきエビ・・・4尾  
ギンナン・・・4個  
ニンジン・・・小4切れ  
砂糖・・・・大さじ2/3

**■作り方**

- ①卵はよく溶いて、だし汁と混ぜ合わせ、塩で味を調える。
- ②抹茶を少量の水で溶き、①に加えて混ぜる。
- ③小鍋にAを入れて煮立てる。むきエビ、鶏もも肉、ギンナン、四つに切ったシイタケ、ニンジンを加えて、5～6分煮る。
- ④②を四つの器に等分に入れて、表面の泡を取り、蒸し器の中で3～5分蒸す。
- ⑤④が蒸し上がったたら、③をその上に飾って出来上がり。



**お茶の白和え**  
◆材料 (4人分)  
にんじん・・・・50g  
こんにやく・・・50g  
上煎茶・・・・大さじ1  
木綿豆腐・・・・200g  
塩・・・・小さじ1/2  
白ごま・・・大さじ2  
(a) だし汁 1/4カップ、砂糖大さじ1/2、薄口しょうゆ小さじ1

**■作り方**

- ①にんじんは細切りにする。こんにやくは塩もみして水で洗い、にんじんと同じ大きさに切る。上煎茶で一煎出し茶葉を作り、粗ざみにする。
- ②こんにやくはから炒りしてくさみをと、下煮汁(a) とにんじんを加えて下煮し、冷ましておく。
- ③豆腐はゆでて水切りし、白ごまをすった中に加える。塩・砂糖・みりんを入れ和え衣を作る。食べる直前に一煎出し茶葉、にんじん、こんにやくと和える。

# おいしいお茶 飲んでいただけますか?



## おいしい煎茶の入れ方

ちょっとした工夫でお茶はとて美味しくいただくことができます。ぜひ挑戦してみてください。



**1** 茶碗にお湯を8分目ほど入れてさます。(上茶で70℃、並で90℃) 1人分の湯量は上で60ml、並で90mlです。そして急須にお茶の葉を入れます。(5人で10g)



**2** 湯ざまししたお湯を急須につぎ、60秒位(深蒸し茶は30秒)お茶が浸出するのを待ちます。



**3** 数人分のお茶をつぐ分量は均等に、濃淡のないように廻しつぎ、最後の一滴までお茶は絞ります。(おいしく味わえる温度) 2煎目はお湯を入れてから10秒位待ちます。

## お茶を飲んで健康に!

お茶には「カテキン」「といつてお茶の渋味・苦味の成分があります。この成分は殺菌や腸のはたらきを整える作用があり、食中毒を防いだり、ガンや生活習慣病の予防に効果があります。

また、お茶に含まれるアミノ酸(テアニン)はお茶の甘味・旨味の成分でテアニンは、お茶の葉だけに存在しています。カフェインの作用を穏やかにし、脳の神経細胞に作用してリラックスさせる働きがあります。品質の良い茶に多く含まれています。

また、カフェインは疲労回復・覚醒効果・大脳刺激・強心作用・利尿作用などがあります。

そのほかにもビタミンCやビタミンA、カロテン(体内でビタミンAと同じ働きをするもの)、ビタミンE老、フッ素といった多くの栄養素が満載です。

ぜひ、豊富な栄養を手軽に摂取できる『お茶』です。ボトル飲料等も結構ですが、たまには自宅でおいしいリーフ茶に挑戦して、お茶本来の味と時間を楽しんでみませんか。

急須でゆっくりとお茶をいれることで、お茶をいれるという行為自体を楽しめると思っています。

おいしいお茶を毎日飲んで、元気に過ごしましょう。

# 毎日の生活にうるおいを!

厳かに戦没者追悼式

11月7日、市文化会館で志布志市戦没者追悼式が行われました。  
本田市長をはじめ、議長や遺族の方々、約400人が参列し、現在の日本の平和のために尊い命を戦争で失った英霊の安らかな眠りを祈るとともに、恒久平和の誓いを新たにしました。  
式は、陸上自衛隊国分駐屯地音楽隊による演奏の中で行われ、はじめに1分間の黙とうをささげました。  
遺族を代表して坂元ハツミ氏が「英霊の皆様のおかげで今の幸せがあります。これからも市民の幸せを見守り、心安らかにお休み下さい」と追悼の言葉を捧げられました。



平和への誓いを新たに戦没者の霊を慰めました



家族とともに伝達を受けました  
監査委員表彰を受けました

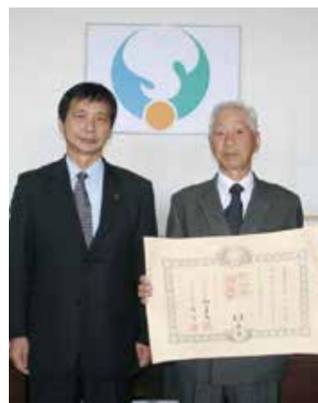
10月16日、有馬和増さん(75歳)が総務大臣表彰を受けました。  
有馬さんは、昭和43年から平成17年の間に通算16年7か月間にわたり松山町の監査委員として在職し、監査事務に精励し同地区の地域発展と住民福祉の増進に貢献し、そのことが高く評価されたものです。  
11月16日、家族とともに市役所を訪れ、伝達を行いました。長い間のご活躍ありがとうございます。



平和への感謝を込めて清掃しました

慰霊塔周辺の清掃を行いました

11月3日、母子寡婦福祉連絡協議会の会員が、市役所近くの慰霊塔の清掃作業を行いました。  
参加者はデッキブラシやホウキを用いたイルを磨いたり、位牌を丁寧に拭いたりしました。  
会長の千代留愛子さんは「先人の尊い犠牲を忘れないためにこの活動は次の世代にも引き継ぎたい」と話していました。



旭日単光章を授与された徳永さん

11月3日、徳永重雄さん(86歳)が旭日単光章を授与されました。  
徳永さんは昭和36年から27年間、有明町選挙管理委員会委員を務め、昭和51年からは同委員長を務め、昭和54年の国政選挙では94票を超える投票率を記録するなど、優れた指導力に尽力されました。  
11月13日、市役所を訪れ本田市長より旭日単光章伝達を受けました。

まつりに向け清掃ボランティア

11月1日、市ふるさと協議会松山支部(外勢裕明支部長)が11月10日、11日に開催された秋の陣まつりに向け、松山地区内の県道等の草払いやごみ拾いの奉仕作業を行いました。  
この日、約80人が参加し、出発式では外勢支部長が「きれいな道路にして皆さんをお迎えしたいと思います」とあいさつをされました。  
作業は、地区内主要道路で行われ、参加者は歩道の草刈りのほか、空き缶拾いなどを行いました。



多くの参加者が日が暮れるまで清掃作業を行いました

曾於植樹祭

12月1日、有明町伊崎田の霧岳で、好天にも恵まれ、曾於地域の植樹祭が開催されました。当日は曾於地域の森林・林業の関係者をはじめとする約300人が参加し、記念式典のほかヤマザクラ・ヤマモミジの植樹、キジの放鳥などが行われました。

この植樹祭開催は、共生・協働の地域づくりの一環として、地元伊崎田校区ふるさとづくり委員会や校区公民館等の協力もあり、官民一体となった意義深いものとなりました。  
尚、当日は林業功労者及び林業技術協議会等の表彰があり次の方々も表彰を受けました。(敬称略)  
林業功労者の部(木屋武久、米澤一矢) 椎茸生産の部(中川憲司郎) 枝物生産の部(坂下宗法) 林道維持管理の部(志布志市林道岳野線) 学



子どもたちの手によるキジの放鳥

家族経営協定調印式

11月21日、市役所別館会議室で、市長をはじめ曾於畑地かんがい農業推進センター所長、各農協代表者の立ち会いのもと、市内9家族の家族経営協定調印式が行われました。  
この協定は、家族全員が意欲と生きがいをもって農業に取り組めるよう農業経営のやり方や報酬、休日、生活上の諸事項などについて取り決めを行い、家族一人ひとりが役割と責任を明確にし、意欲と能力を十分に発揮できる環境を構築することを目的に行われます。

今回、調印を行った養豚業の後継者となる丸崎大地さんは「父親の教えを請いながら成績を落とさないように頑張っていきたい」と抱負を述べました。



市長室で受賞の報告を行いました

国土交通大臣賞を受賞

平成19年度地域づくり表彰で「大隅の國やちちく松山藩」が国土交通大臣賞に選ばれました。

11月15日、高知県四万十市で開かれた地域づくり全国交流会議で表彰が行われました。

この表彰を受け藩主の坂元正人さんは「これは19年間の活動が評価されたものです。今後の地域おこしに対する責任と役割の大きさを感じます」と話されました。

11月22日、市役所で受賞の報告を行いました。



今回家族経営協定を結ばれた皆さん

押切海岸で保安林の植樹

11月18日、押切海岸で地域の親子連れなど85人が参加して、ウバメガシやシイの木など4種類の160本を植栽しました。

通山・押切地区沿岸の松林は、小さい虫や塩害等により毎年数十本単位で衰退してきましたが、今回の植林はその再生を図り行われました。  
参加者からは「松が枯れ寂しくなっていたが、植栽した後に整然と植えられた様子を見て、このような活動でみどりを守ればうれしい、今後もこのようなボランティアに参加したい」との声が聞こえました。

この事業は『森を守り育てる』森林環境税事業により通山海岸緑化推進地域活性化対策協議会が行いました。



多くの家族連れが植樹を行いました



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

**大木の下で太鼓の演奏会**  
11月16日、尾野見小学校校庭で、野田郷島津太鼓の演奏会が行われ、集まった親子連れなど150人余りが太鼓の音色に酔いしれました。この演奏会は、森林環境税事業を活用し、PTA主催による同小恒例行事の親子夜間歩こう会の後に行われました。同小にはケヤキやモミの木、イチヨウという大きな木が育っています。これらの木は尾野見校区のシンボルの存在で、大木の下で演奏会が実施されました。同小3年生の上ノ園麻衣さんは「屋外での演奏は空高く音が届いていきそうに凄かったです」と感想を話していました。



寒い中、澄んだ空気のなか太鼓の音色がとどろきました



学校で採れたバナナをおいしそうに食べる児童

**校庭のバナナが給食に 通山小**  
11月16日、通山小学校で給食時間に、6年生が同校の校庭に生えているバナナを試食しました。このバナナは昭和47年頃に校庭に数本生えていたものを、昭和55年に在籍した安荘利徳校長が地域の方に相談を行い、バナナの育て方や実らせ方について取り組んだものです。現在は、100本程のバナナの木が生え、増えすぎた茎の処理と草払いをするだけで、バナナが実るようになりました。今年は夏が暑かったせいから7、8房のバナナが実り、全校児童が食べることができました。試食した別府優介さんは「買ったのよりおいしいです。来年もたくさん実ってほしい」と話していました。



子どもたちは日本と海外の違いについて学びました

**留学生と協力隊OBが先生**  
11月1日、田之浦小学校で青年海外協力隊OBの安楽健一さん（エルサルバドル派遣）とタンザニアからの留学生イノセント・ロッサム・ムジエマさんが講義を行いました。これは、総合的な学習の時間を利用して子どもたちに国際理解を深めてもらうと行ったものです。留学生のムジエマさんの講義ではアフリカの自然や文化などについてクイズを出したりしながら分かりやすく説明がありました。「タンザニアでは野球をする人はいなくてサッカーの方が盛んです」など子どもたちはムジエマさんの言葉に目を輝かせて聞き入っていました。



子どもたちはドライバー一人ひとりに交通安全を呼びかけました

**交通安全キャンペーン 安楽小**  
11月9日、安楽小学校の6年生の児童31人が、志布志警察署や市交通安全協会安楽分会の協力により同小近くの交差点で、交通安全キャンペーンを行いました。子どもたちは、自分たちで作った交通安全標語と近くに住む徳元秋子さんが作ったお守り、パンフレットをドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。キャンペーンを行った中迫大志さんは「僕たちだけでは事故はなくなりません。僕たちも気をつけるので、運転手の皆さんも気をつけて運転してほしいと思いました」と話していました。



プロの妙技に見入る子どもたち

**一級技能士からプリンづくりを学ぶ**  
11月29日、伊崎田小学校で、洋菓子店プリンス伊崎田の堀口典夫さんが3年生22人や保護者、教職員に焼きプリンの作り方を教えました。これは、以前に3年生の社会科「入びとの仕事とわたしたちのくらし」の学習で同工房を見学した児童に堀口さんが「皆さんの家にある道具や材料でもおいしいプリンがつくれます」と話したことかきつけかけになり実現したものです。プリン作りで堀口さんは「材料は最後までキッチンと使う」「お菓子作りも学習も集中力が大切」などお菓子作りを通して子ども達に様々なメッセージを伝えました。出来上がった手作りプリンに子どもたちは舌鼓を打っていました。



サプライズで校長先生の肖像画も贈られました

**爪楊枝を使って大きな点描画**  
11月9日、志布志中学校で開催された文化祭で高さ2・7メートル×幅1・8メートルの大きな点描画が展示され文化祭を訪れた保護者などを驚かせました。この点描画は同中の1年生が、市の伝統と文化を形にしようとして約20万本の爪楊枝を8色に色分けして作成したものです。164人の1年生は、この作品を2週間かけて作り上げました。作品作りを行った有川綾太さんは「皆で36の班に分かれて作りました。最初は何を作っているか分からなかったけど完成したのを見て感動しました」と話していました。その後、今年退職する校長先生の肖像画もプレゼントしました。





静寂の中で自分と向き合う

11月12日、大慈寺で海上自衛隊鹿屋航空基地で訓練を続けている第211教育航空隊の12人が卒業を前に、東郷平八郎元帥も訪れたこともある同寺で、とんぼ会や隊友会等の支援団体の見守る中で禅を体験し、平常心の大切さを学びました。

同隊は、海自のヘリコプターのパイロット養成を行っており、卒業後は全国各地の部隊で活躍します。境内の清掃や精進料理を体験の後、本堂で石田恵一住職が「身体と呼吸と心」の調和を求める禅の心構えを説く中で坐禅を組みました。静寂の中に住職が警策を入れる音だけが響き、隊員たちは静かに自分と向き合っていました。

静かな境内の中で自分と向き合う禅の体験

コスモスの花が彩を添えました

野井倉南部保全協議会（南真太郎会長）は、農林水産省が行っている農地・水・環境保全向上対策の一環として環境保全活動を行っています。農地・農業用水等の資源の適切な保全管理が農家の高齢化等により困難になり、農業者だけでなく、地域住民が一体となって保全管理に努めていくものです。

同協議会は、地区内の景観形成の一環として、水田約8畝、1.8畝に地域内の子ども会育成会の協力で、コスモス2千本分の作付けを行いました。約1千本が花を咲かせました。「本活動は平成19年度から5年間実施するため、来年は農業者だけではなく、一般の住民も含めて取り組みたい」と南会長は話していました。



多くの人がコスモスの花を楽しみました

花嫁化粧着付競技で日本一

11月6日、群馬県で開催された第35回全日本美容技術選手権大会に小屋敷由美さんが、花嫁化粧着付競技の部に出場し見事優勝しました。

小屋敷さんは実家の美容院「イメージ（志布志町志布志）」でチーフマネジャーとして活躍する傍ら、県大会優勝後は練習を重ね、初めての全国大会出場で優勝しました。小屋敷さんは高校卒業後に美容師の修行を始め、花嫁化粧着付は5年程前から本格的に取り組みました。11月15日、市役所を叔父の森村善男さんとともに訪れ報告を行いました。「短い競技時間で仕上げるのは大変でした。優勝できてうれしい」と小屋敷さんは話していました。



市長室で叔父の森村さんとともに大会の報告

けいさつふれあい展を開催

11月11日、「けいさつふれあい展」の秋の陣まつりが同まつり会場のやちつく奉行所特設会場で行われ、多くの親子連れが訪れました。白バイやパトカーの展示では、子どもたちが白バイに股がり写真を撮ったり、パトカーについて警察官から説明を受けたりしていました。また、県警本部から鑑識官も駆けつけ、高度な科学的知識や技術を用いて、犯人が現場に残した物などから、犯罪が行われた形跡を調べたりする鑑識の体験が行われました。ふれあい展を訪れた吉井来斗夢さんは「楽しかったです。指紋や足跡でも犯人が分かるのがすごいと思いました」と感想を述べていました。



鑑識体験で子どもたちは指紋等の採取を体験

「自衛艦が入港しました」

11月3日、4日にかけて、郷土の名を冠した輸送艦「おおすみ」が約7年ぶりに江崎艦長はじめ総員132人と共に志布志港に入港しました。11月19日から21日まで、本市に馴染みのある名を冠した、潜水艦「わかしお」が初めて、土谷第4潜水隊司令並びに川北艦長はじめ総員約70人と共に志布志港に入港しました。

11月19日から25日まで海上自衛隊の掃海母艦2隻、掃海艦2隻、掃海艇22隻、計26隻が柴田雅裕群司令はじめ総員約1300人が全国から志布志港に集まりました。尚、11月24日には掃海艇の一般公開も行われ多くの親子連れ等が見学に訪れました。



多くの家族連れが訪れた一般公開の様子

散水器具の実演会を実施

本市における畑地かんがい事業は、松山・志布志地区の曾於東部地区は本年度中に国営事業が完了し、水利用が可能となります。

また、有明地区が含まれる曾於南部地区は、本年度から一部通水が開始され、平成26年度まで通水面積が拡大していきます。

これまで、畑作用水の多くを降雨に頼っており、干ばつなどの気象災害を受けてきました。

しかし、今後は畑地かんがいを活用し計画的な水利用がされ、農家の経営向上等に大きな期待がされます。畑に給水栓の設置があれば、土地改良区に水利用を申込み、散水器具を導入すると水が使用できます。

営農推進活動の一環として散水器具の実演会を、11月8日に有明地区の一部通水予定地域の野神地区及び



還暦同窓会で記念植樹された「檳榔」  
還暦同窓会で市木を寄贈

11月3日、市内ホテルで昭和38年出水中学校卒業生の還暦同窓会が行われました。

同窓会には恩師の森永敏弘先生、新川静子先生も参加し、東京や大阪、九州管内から42人が集まり、思い出に浸りました。

また、思い出の中学校を訪れ、市の木でもある樹齢30年余りの大きな檳榔の木が記念植樹されました。翌日は観光旅行も行うなど素晴らしい還暦同窓会となりました。

蓬原地区を対象とした約70人の参加で、また、19日には、松山・志布志地区の認定農家を対象に約60人の参加で行いました。

散水器具導入については、松山・志布志地区は、曾於東部土地改良区（Tel 0986-76-1111）有明地区は、曾於南部土地改良区（471-3021）までお問い合わせください。



展示実演会の様子

イルミネーションの点灯式

11月24日、アピア隣の鉄道記念公園で志布志の冬の風物詩としてすっかりおなじみとなったイルミネーションの点灯式が行われました。

平成13年から始まったこのイベントは、商工会青年部が中心となり、市役所ががら会（若手職員の集まり）等が協力して実現しました。

10月から当日まで準備を行った東前雅之商工会青年部長は「イルミネーションでまちの雰囲気を明るくして、活性化のきっかけづくりをしたいと思います」と話されました。イルミネーション点灯は夕方18時から23時の間、1月6日まで行われます。（クリスマス・元日は朝まで）



志布志町婦人連絡協議会によりぜんざいが振る舞われました

# 志布志市 暮らし LA LA SOLEIL



仕事道具ではなく？お芝居の小道具を手に笑顔の原さん

## Vol14. 原巖さん (63歳)

「自分たちが好きな歌や踊りをすることで、喜んでもらうというのはとても幸せなことです」そう話すのは『巖ちゃん一座』座長の原巖さん（有明町伊崎田）です。  
巖ちゃん一座は志布志ライオンズクラブの会員や家族を中心に結成されたグループで、笑いあり涙ありの創作舞踊をメインに歌や寸劇、幼児の歌、子ども舞踊を披露し観客に親しまれています。  
「初めての公演は市内の老人ホーム小松の里でした。とても緊張したのを覚えています」と話す原さん。一座旗揚げのきっかけは13年程前にライオンズクラブのボランティア仲間間で「歌や踊りでもやろう」との話



一座が演じる創作舞踊はストーリーも分かりやすく、子どもから高齢者まで楽しく観劇することができます。

「好きな事をしていくだけで話す原さんですが、その笑顔には一人でも多くの人に喜んでほしいという願いが溢れていました。」

が持ち上ったことでした。その後、一座は老人ホーム等を中心に12回の公演の他、様々なイベントのステージでも創作舞踊を披露し、県の文化センターでもステージに立ちました。全体での稽古は仕事の都合もあるため舞台の1週間前位から行います。その他は各自で持ち踊り等を練習したりするそうです。  
一座の入門は難しく、娘婿の佐野芳英さんも入門は許されず見習いも8年目になると笑顔で話す原さん。平成20年2月2日には市文化会館の鳥羽一郎・神戸アコオンステージにも一座で参加します。  
家業の家具店も昨年から子ども夫婦に引き継ぎ、現在は自由気ままな暮らしを満喫していますが、今後は地域に密着した奉仕活動を行い福祉施設などで積極的に公演を行いたいと抱負を話しました。



“巖ちゃん一座”は現在17人の団員と数人の見習い、そしてその家族の応援で活動を行っています。

## Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

問い合わせ先 志布志市役所港湾商工課 Tel 474-1111 (内線 265)

※12月23日(日・祝)にクリスマス特別企画さんふらわあクルージングを実施します。様々なアトラクションもありますので、是非、この機会にさんふらわあにご乗船ください。(詳しくは、市報しぶし11月号18頁をご覧くださいか港湾商工課までお問い合わせください)



さんふらわあの前で全員で記念写真を撮影

### さんふらわあミニクルージング

10月20日、志布志保育園(坂田ツミ子園長)が、創立5周年記念遠足で園児、学童及びその保護者や香月地区敬老会の方々、総勢306人の参加で「さんふらわあミニクルージング」を実施しました。

- これは、同園が、
- ①「さんふらわあ」がいつまでも存続し、子供たちの太陽であり続けることを願い、また、若い保護者の方へこのことを改めて意識づけること。
  - ②エスカレーターの乗り方やレストラン利用など船上での社会的マナーを学ぶこと。
  - ③船への関心を深め、そこに働く人への感謝の気持ちを育てること。
  - ④船上から志布志の町を眺めることで、子供たちには、郷土への愛を芽生えさせること、また、保護者には、さらにその気持ちを深めてもらうこと。
  - ⑤敬老会の方々との交流を通して、思いやりやいたわりの気持ちを芽生えさせること。
- を主な目的に、約3時間のクルージングを行ったものです。  
対面式では、子どもたち手作りのメダルや子どもたちの顔や「さんふらわあ」を描いた寄せ書きを船員の方にプレゼントしました。  
また、子どもたちは船内のレスト



保育園に花束のプレゼント

ランでカレーを食べたりしました。参加した子供たちは、船から見る海や町、さんふらわあの船内に大喜びで、充実した時間を過ごすことができ、大変満足していたそうです。  
志布志保育園の坂田園長は「昨年、さんふらわあが志布志から撤退するかもしれないという事が起こり、やはり、行政だけではなく、市民が利用をしていくのが大切であると考えました。今回、初めての企画で、子供たちを船に乗せるということでも、安全面において非常に気を使いましたが、この企画に賛同してくださった多くの方々のご協力により、無事終了することができたことに対し心から感謝しています」と話されています。



地球にやさしいこと  
はじめよう！

- 川柳 はがきに句を書いて次の宛先まで送付してください。
- ポスター サイズは問いません。作成し、次のあて先まで持参、または郵送してください。
- 募集期間 平成20年1月31日まで
- 応募・問い合わせ先 〒899-1749 2 志布志市有明町野井倉1756番地 志布志市衛生自治会事務局内 「マイバッグ運動川柳・ポスター募集」係

**新しい積極的な生活スタイルを！**

11月22日に第2回買い物物からごみ減らし円卓会議が開催されました。この会議の中でごみをいかに減らしていくかとの検討の中で、意識啓発のため市民からポスター原画と川柳を募集し、ポスターを作製したらという意見がまとまりました。

この会議結果を受け、次のとおり「マイバッグ運動」ポスター&川柳を募集します。

**マイバッグ持参に対して「ありがとうございます」と声かけ**

蓬の郷での実験結果（市報11月号参照）からもわかるように「レジ袋いりますか」と声をかけるだけでレジ袋の辞退率がアップします。また小売店はマイバッグ持参に

きっかけです。最初は、拾っても拾ってもごみが減らず、2、3日拾わないと大変な事になっていきましたが、最近はおみの落ちていない日もあるそうです。一番困るのはレジ袋に残飯と一緒に捨てられたごみで、数日経つと腐って処分も大変なので毎日、ごみを拾っています。今まで数回ごみをすてる現場に居合わせて注意をしたこともありです。

「そこんやらないと気が済まない」という坂元さんは、毎朝、妻の静香さんが散歩をして「今日は多いみたい」と話すのを聞いてから市道を数回往復してごみを拾います。夕方にも自動車で帰宅する人が多い時に拾っています。

「ごみが落ちているとごみを捨てる人が増えるし、ごみを拾っている人の目の前で捨てる人もいません」と話す坂元さん。これからも水ヶ迫のマイロードをお願いします。

「マイバッグ運動を啓発する 川柳・ポスター募集！」

買い物物からごみ減らしをするためには、消費者の環境学習が必要だとの意見が前回あったため、環境学習用のスライドを検討しましたが、今後さらに検討していくことになりました。

**消費者の環境学習を！**

買った物からごみ減らしをするためには、消費者の環境学習が必要だとの意見が前回あったため、環境学習用のスライドを検討しましたが、今後さらに検討していくことになりました。



水ヶ迫のマイロードを実践する坂元夫妻



第1回 坂元俊幸さん

マイロードクリーン大作戦とは、道路などのある区間を決めて自分の空いている時間にごみ拾いなどをする事です。拾ってきたごみは分別できるものは分別し自分の資源ごみとして出します。

現在市内の参加者が966人、伸び612キロの市内道路について取り組みが行われています。

今月号から、この作戦に参加している方の活躍を紹介します。

今回紹介する坂元俊幸さんは、水ヶ迫団地に引っ越して9年になります。引っ越して知人に家の場所を教えると「ごみだめのところだね」と言われて非常に不愉快な思いをしたといえます。

そんな、坂元さんが自宅周辺のごみを拾うようになり1年半が経ちます。

自宅周辺の市道が整備され、その脇を流れる水路には蓋も設置され、せつかくきれいになったのだから、この数百メの市道は自分の手でごみの無いきれいな道路にしようと思ったのが

皆さんこんにちは。環境省で研修中の吉井啓剛です。

今、国会では温泉法の改正の審議が行われています。今年の東京都渋谷区の温泉施設での爆発事故をうけて、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止を図るものです。この広報紙が市民の皆様のお手元に届く頃には、審議は終了し、改正が行われていると思われまます。その改正をする国会の議論の関係で、私が所属する地下水・地盤環境室にも国会委員会の質問通告された時のことをお知らせします。

その日は午後9時頃、明日の国会委員会でも地下水地盤関係の質問通告があつたという一報が入りました。毎日、国会の質問通告がくるかもしれないので「国会解除」という状態になるまでは、必ず各課1人は残っていない必要があります。といっても、ほとんどの課室では、多くの人が毎日遅くまで通常業務を行いながら質問通告に備えています。今回は、温泉法の改正を審議中の環境委員会において「地盤沈下のデータを把握しているのか」という質問通告でした。

回答は分かりやすく、また、素早く作成する必要があります。室長を中心に様々な資料を集め回答を作成

環境省レポート

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

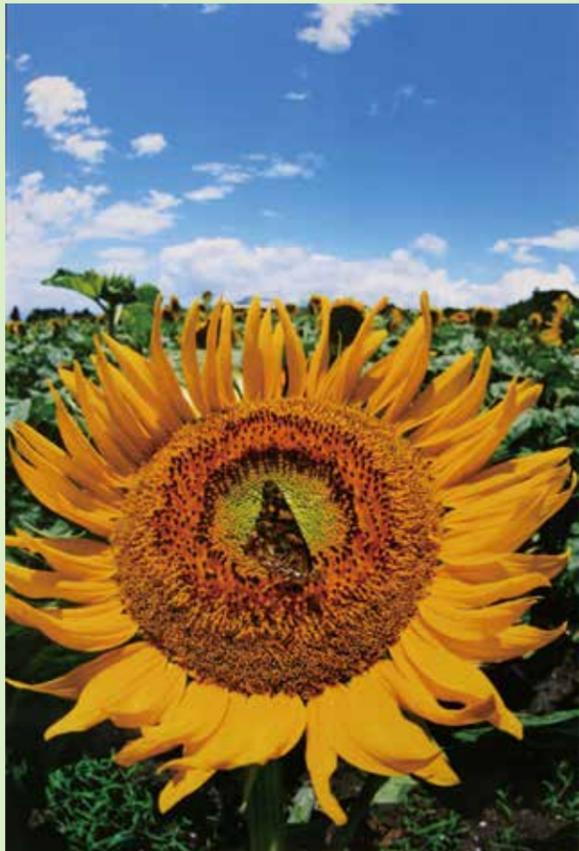
環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

関係のある部署とも連絡を取り合います。私にとって初めての経験でしたので、バタバタと走り回っていました。

実際に政府側の回答する人に対して「レク」と言つて、内容を十分に伝えなければなりません。回答する人は、質問をした人が決めます。例えば、大臣、副大臣、局長など様々です。作成した回答をコピーして大臣官房という部署に持って行き全て終了です。終わったのが午前1時になつており、終電時間はすでに過ぎていました。

次の日の環境委員会では時間切れとなつて、地下水・地盤環境室への質問はありませんでした。時間が決まつており、同じ国會議員がいくつも質問をしますので、こういったことはしばしばあるということです。

国会開会中は、通常のハードな業務に加え、連日連夜このような状況が続く、職員の疲労蓄積は想像を絶するものがあります。答弁書を作成するのが深夜、早朝にまで及ぶことがあります。一日大変でしたが、日常ではなかなか経験できないので良かったなと感じています。こちらで働いている間に様々な経験をさせてもらい、多くのことを吸収していきたいと考えます。



平成19年度ひまわり写真コンテスト「ひまわり大賞」

「真夏日」(郡司典子さんの作品)

**ごみの盗難が相次いでいます**

11月13日、資源ごみ回収日に志布志地区で、ごみステーションから紙類の資源物が盗難されるという事件が発生しました。



回収業者の制服

みなさまのご家庭から出された資源ごみは、新たに資源物として、引き取られ、その利益は年度末に各単位衛生自治会(各集落)に「ごみ分別益金」として還元されています。

資源ごみの回収は「有限会社おのりサイクルセンター」が行なっています。(写真が制服です)これ以外の業者、個人が回収することはありませんので、ご注意方お願いいたします。

不審な人を見かけましたら、志布志警察署、または左記までご連絡をお願いいたします。

連絡先  
市役所環境政策課環境政策係  
Tel 474-1111 (134)

# 大隅の國やっちく松山藩秋の陣まつり

時代は平成に入り、全国各地にパロディ（遊び心）で地域振興をはかるうとするミニ独立国が立ち上がり、各地は村おこし戦国時代の様相を呈していた頃、数名の若者が、「こんなまちだったらいいよね」と夢を語り合ううちに、「この指とまれ！」と、町内各種団体の若者（やる気のある若者、何でもとことんまでやるバカ者、他地域のことに詳しいよそ者）へ呼びかけ、「松山町の未来を語る会」（別名、飲ん方合戦）を実施したところ、150人以上の若者が参加し、夜を徹した熱い討論が交わされ「大隅の國やっちく松山藩」の開藩が決定しました。

大隅の國やっちく松山藩は、文治4年（1188年）に松山城を築城した平重頼の末孫である現代の若者達が知恵と勇気を限りなく出し尽くし、地方の隆盛を再び呼び起こし、松山町に新たな活力と富を呼び起こしているという設定で、大隅の國やっちく松山藩第1回「秋の陣まつり」を開催しました。

まつりのなかで当時の加世田瑞穂町長が「やっちく魂で臨めば、必ずや松山藩に黎明が訪れるであろう」と激励しています。「やっちく」とは、松山町の特産である野菜の「やっ」と畜産の「ちく」を混ぜ合わせた造語ですが、鹿児島弁で「やりとげる」「やっていこう」「やっつける」の意味も有しており、その根底には武士道精神（土の心志）があります。

大隅の國やっちく松山藩は平成元年に開藩し、「いざ出陣！新源地は大隅の國やっちく松山藩」をメインテーマに掲げ、ゆるぎない「武士道精神」や「やっちく魂」で地域づくりに取り組んできており、この精神が地域力となり、地域活性化の源となっています。

大隅の國やっちく松山藩の自由な発想や取り組みが20年近くも活かされてきた背景には、行政側も信念とこだわりをもって若者たちの取り組みを支えてきたところが大きく、その姿勢の一つが、行政は「お金は出すが口はださない」という姿勢です。ただし、まかせきりにするのではなく、行政職員は黒子に徹し、その活動を全面的に支援し、また、職員である前に地域住民であるという前提のもと、若者たちと共に、知恵を出し、汗を流し、やっちく松山藩と行政とが協働した地域づくりが行われてきました。



リトルチェリーズ玉江の素敵な演奏で観客を魅了しました

## 多くの人でにぎわった前夜祭

11月10日、特設会場で行われた前夜祭ではリトルチェリーズ玉江のコンサートの行われました。

全員が小学生とは思えない演奏で、会場は盛り上がりまわりました。

また、恒例のじゃっぴん小野ちゃんの司会で、舞台はテンポよく進行し、やっちく忍者隊「忍」の演劇やハンヤよさこいで舞台は盛り上がりまわりました。

舞台の最後には特別に世界屈指のギタリストであるヤ

## 舞台も会場も盛り上がった本祭

11月11日に開催された本祭は、8時45分に大手門が開かれると同時に多くの人が会場に殺到しました。

その後、会場に第5代坂元正人藩主を先頭に約100人の迫力ある武者行列が会場に現れると、大きな歓声が沸き起こりました。

舞台では坂元藩主や本田市長のあいさつ等の後、城南保育所のおゆうぎや伝統芸能の披露、山本リンド歌謡ショーなどが行われました。

また会場では藩士達が苦労して作った野菜の大判振る舞いや手作りのからくり忍者屋敷、様々なコーナーなどもあり、一日中賑やかな声が響き渡りました。



迫力ある武者行列



# 教育委員会情報ネット

## 2008 第3回志布志ジョギング駅伝競走大会



**参加者募集!!**

駅伝を通じて、心身共に明るく気迫に満ちたたくましい青少年の育成と走る喜び、走る楽しさを味わうことを目的に『2008 第3回志布志ジョギング駅伝競走大会』を開催します。多数のチームのご参加をお待ちしています。

- 期日 平成20年1月13日(日) 雨天決行
- 集合場所 志布志市志布志運動公園
- コース 志布志運動公園周辺周回コース
- 参加申込 大会競技規定に従い、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、参加料(遠隔地の場合は現金書留又は郵便小為替)を添えて申し込みください。
- 申込締切 12月21日(金) ※当日消印有効
- 問い合わせ先 志布志市教育委員会 生涯学習課内 志布志ジョギング駅伝競走大会実行委員会事務局 TEL 472-1111 (内線 331)・FAX 473-1880

## しづし IKI IKI 夢発見塾

### 創年と子どもの交流のための指導者養成セミナー

■地域アニメーター養成講座受講生募集!  
新しい自分を発見しませんか。現代をより良く生きるための生涯学習について楽しく取り組むために、その基本から応用まで、わかりやすく解説し、全国のまちづくりの事例をもとに実践的に楽しく学びます。

特にまちづくりに関わる楽しみ方など、創造的な生き方を探るセミナーです。

なお、受講者には、全国に通用する「地域アニメーター(地域活性化指導者)」の受講終了証と申請により、海部俊樹氏より認定資格が授与されます。

今年のテーマは「ふるさと再生語り部でまちづくり」です。

- 日時 平成20年1月19日(土) 9:20~16:30
- 会場 志布志市文化会館
- 主催 志布志市教育委員会 志布志市生涯学習推進委員会 志布志市生涯学習まちづくり研究会
- 講師 福留 強(聖徳大学教授) 神部 明宏(聖徳大学准教授)
- 参加費 一人1000円(昼食代・資料代込み)
- ※17:00より、まちづくり交流会を予定しています。参加者は、別途1000円必要です。
- 申込み・問い合わせ先 市生涯学習センター Tel 472-3050

## 劇団四季ファミリーミュージカル志布志市公演

### 魔法をすてたマジョリン

- 公演日 平成20年2月5日(火) 開場18:00 開演18:30
- 会場 志布志市文化会館
- 入場料 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 C席1,000円



前売り券は下記プレイガイドで好評発売中!

## 永井龍雲 クリスマスライブ

今年は、龍雲のライブでとっておきのクリスマスを過ごしませんか。

- 日時 12月23日(日) 開場16:30 開演17:00
- 会場 有明農村環境改善センター(市役所隣)
- 料金 3,500円自由席
- ※チケット好評発売中!

■チケット・入場整理券のお求めは 市文化会館・やっちくふれあいセンター・市役所売店・(株)島津・三味堂・くみに書店・しづしアピア・市内郵便局(簡易郵便局を除く)

■チケットの問い合わせ先 教育委員会文化振興課 Tel 472-1111 (340)

## 暮らしのいよきがひとつの魂となって響き合う

### 民の心を伝承する

## 第2回志布志市民俗芸能大会

市内の民俗芸能が公演されます  
どうぞお越し下さい!

- 期日 12月16日(日)
- 時間 10:00~
- 会場 やっちくふれあいセンター
- ※入場は無料です。

■問い合わせ先 市教育委員会 Tel 472-1111 (内線 342)



## 大黒摩季コンサート

ありがとうそして... 2008.2.16

- 市文化会館 会場18:00 開演18:30
- 全席指定 S席6,500円・A席5,500円・立見4,000円
- ※前売券は市文化会館・チケットぴあ・ローソンチケットで販売中!(残り僅か!)



♪かさねた年の数だけ美しくなっていく桜の木の下で...♪志布志創年市民大学の校歌が流れる中、志のまち宣言を記念し、『創年よ大志を抱け』を大会テーマにした「生涯学習のまちづくり全国創年大会」が、11月24日(全国より、約600人が参加し、志布志市文化会館で幕が閉まりました。



まつやまキッズの歌声による午後の部のスタート

市民大学生が中心に一人一役ハッピー姿で駆け回り、この創年大会が運営される中に参加者より多くの示唆と元気を頂きました。市民が主役の共生・協働・自立の生涯学習のまちづくりを推進する創年の風が目の黒潮にのり、ここ志布志市から全国に発信されたらと願う感動の一日となりました。



多くの人が市民文化会館に集まりました

その後、志ネットワークと市民大学の七人の事例発表が行われ、岡山県井原市の岡田章文さんは、「元氣なまちには、元氣な人がいる。特に志布志には、元氣な女性がたくさんいる」とエールを頂きました。



宮崎緑さんの講演

## ~応援します!!あなたの生きがいつくり 仲間づくり~

### 平成19年度 志布志市生涯学習フェスティバル 2月23日(土)~24日(日) 志布志市文化会館

- 23日(土) 生涯学習推進大会 開会行事・表彰・生涯学習まちづくり講演会『廣中邦充』『北原照久』
- 24日(日) 生涯学習ランドフィナーレ 講座舞台発表・生涯学習ふれあい体験など
- ※開催期間中、ホールや会議室にて各機関パネル・講座生作品を展示しています。
- ※生涯学習の2日間を楽しんでください。

## 第3回志布志市生涯学習のまちづくり

### 花いっぱいコンクール

~職場・地域・学校・家庭であなたも応募参加してみませんか~

- 応募締切 2月8日(金)
- 学校の部
- 地域・職場の部
- 家庭花壇の部
- ガーデニングの部



### つけもの名人コンクール

~世界にオンリーワンのあなただけの味を~

- つけもの名人募集!
- 応募締切 2月8日(金)
- 作品納入日 2月23日(土)
- 納品場所 生涯学習センター
- 審査日時 2月24日(日)11時から14時
- 審査方法 一般投票により決定します

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

# 地球にやさしい 新エネルギー の導入に向けて

Vol. 9  
新エネルギー導入構想について①

市では環境に優しい「新エネルギー」の導入を目指しています。これまで数回に渡り各種調査結果、アンケート結果、導入の基本方針などについて紹介してきました。今月から3回に分けて導入の基本方針に基づいた具体的な導入構想について紹介いたします。

● 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減量:  
: 1万8210t/年

● ドラム缶換算原油削減量:  
: 4万1914本/年

なお、導入効果として新たな観光資源となることや、借地料、固定資産税等の経済効果などが見込まれますが、設置にあたっては場所・風況・景観等の賛否や、売電先(九州電力(株))との調整があります。

● 予想発電量: 3万2810MWh/年  
:(約6800世帯/年分)

● システム価格: 33億6千万円  
(補助適用後): 24億6千4百万円

● 環境効果

● 風車出力: 2千877基

● 予想風速: 6.5m/秒

● 設備利用率: 27.9%

● 耐用年数: 15年以上

● 概略収支

● 予想収支: 2億9千万円/年(九州電力(株)の最大電力単価を適用)

● システム価格: 33億6千万円  
(補助適用後): 24億6千4百万円



開田の里公園ハイブリッド灯

次回も引き続き、新エネルギーの具体的な導入構想について紹介してまいります。

● ドラム缶換算原油削減量:  
: 31本/年

子供たちにとっては、新エネルギーについての啓発と併せて環境教育にも活用できます。

● 予想発電量: 2万4140kWh/年  
: 1万3398kWh/年

● 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減量:  
: 28万8千円/年(現在の学校の電気料金の平均単価を適用)

● システム価格: 2千万円  
(補助適用後): 1千万円

● 環境効果

● 発電出力: 20kw

● 非常用バッテリー: あり

● 耐用年数: 15年

● 概略収支

● 削減電力金額: 28万8千円/年(現在の学校の電気料金の平均単価を適用)

風力発電は発電出力の増加や技術の向上により、九州全域での導入が行われています。志布志市の新エネルギー量の62.0%は風力発電で、市北東部から志布志湾までの山間部に風況の良い地域が分布しています。

そこで、民間企業が事業主体となり、最新の大型機種を数機並べたウィンドファームで売電を目的に具体的な検討をいたしました。また、太陽光発電と組み合わせたハイブリッド型照明灯についても以下のとおり検討しました。

## 風力発電の導入構想



出所: 南大隅ウィンドファーム

● 風車出力: 2千877基

● 予想風速: 6.5m/秒

● 設備利用率: 27.9%

● 耐用年数: 15年以上

● 概略収支

● 予想収支: 2億9千万円/年(九州電力(株)の最大電力単価を適用)

● システム価格: 33億6千万円  
(補助適用後): 24億6千4百万円

● 太陽光パネル: 11472枚

● 風車: 定格出力: 72kw

● 発電開始風速: 1.8m/秒

● 耐用年数: 10年

● 設置台数: 5基

● 灯具: 32ワット×8時間×360日

● 概略収支

● 削減電力金額換算: 1万5800円/年(九州電力(株)の業務用電力Aの平均単価を適用)

● システム価格: 750万円  
(補助適用後): 550万円

● 消費電力: 460kWh/年

● 二酸化炭素削減量: 255kg/年

● ドラム缶換算原油削減量: 1本/年

なお、身近にハイブリッド灯が設置されることで新エネルギーの意識向上が図られ、さらに防犯にも役立つと見込まれます。しかし、バッテリーの寿命があるため、メンテナンス費用を考慮する必要があります。

## ハイブリッド型照明灯について

## 太陽光発電の導入構想

恵まれた日射量を活用した太陽光発電の導入を検討しました。学校へ蓄電池と組み合わせ設置し、災害時の緊急避難所としても検討しています。



太陽光発電パネル

## 図書館へ行こう!

図書館情報

★BOOKS

●: 休館日  
○かみふうせん読み聞かせ会  
○本館読み聞かせ会

休館日カレンダー(本館)						
December 12月						
日	月	火	水	木	金	土
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
January 1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19

今月のテーマ図書  
「クリスマス」



今月のテーマ図書  
「年賀状」



## 市立図書館は地域の情報発信の源であり、市民の生涯学習を支援する拠点施設です。

市立図書館は市民の皆様方に広く情報を発信し、提供するため、一般図書のほか絵本などの児童図書、郷土資料、辞書、図鑑、新聞、雑誌など常に新しい情報を満載して皆様のご来館・ご利用をお待ちしております。

まだ市立図書館に足を運んだことのない方、是非一度市立図書館に足を運んでみてください、図書資料の多さを実感されるとともに、新しい発見があると思います。



絵本貸出の様子



図書館を利用しましょう

## 図書館は子育てを支援します

市立図書館では、子育てを支援する為、毎月第2水曜日に読み聞かせ(大型絵本やエプロンシアターなど)や、絵本の貸出を行っております。

詳しくは、志布志子育て支援センター又は、市立図書館までお問い合わせ下さい。

- 子育て支援センターはぐくみランド Tel 472-8993
- 志布志市立図書館 Tel 472-3322

## 毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

## クリスマス読書会のお知らせ

- 本館 12月22日(土) 午後2時~  
ハンドベル・ブラックシアター・大型紙芝居・人形劇ほか(共催:かみふうせん)
- 松山分館 12月22日(土) 午後2時~ クリスマス会
- 志布志分館 12月15日(土) 午前10時30分~
- 安楽 " 12月22日(土) 午後2時~

- 香月分館 12月22日(土) 午前10時30分~ クリスマス会
- 有明分館 12月22日(土) 午前10時~ " (有明農村改善センター内にて)
- ※プレゼントを用意していますので、お友達をさそって、ご参加下さい。
- お知らせ 12月29日(土)~1月3日(木)は年末年始のため、休館となります。なお、図書の返却は返却ポストをご利用下さい。

■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111 (内線 250・256)  
「男女共同参画に関する住民意識調査報告書」は、市のホームページや図書館、公民館で閲覧することができます。



## 男女で作る うるおいと活力あるまち

市内の10代から80代女性を対象に実施したアンケートの回答により、それぞれの年代別の悩みや問題をみんなで語り合い、解決しましょう！ 託児ご希望の方は事前にお申し込みください。

年代別テーマ オープニングアトラクション、講演会(予定)  
甘茶・お茶・珈琲と手作りお菓子の振る舞いもあるよ！

- 10歳代テーマ 「残りた！でも残れない！ もっと職場を！」
- 20歳代テーマ 「もっと熱くならう、若者よ！」
- 30歳代テーマ 「子育てと仕事の両立のためには？」
- 40歳代テーマ 「私が元気に働くためには？」
- 50歳代テーマ 「みんなが安心して暮らせるまちって？」
- 60歳代テーマ 「おごじよたちよ。出番だよ。」
- 70歳代テーマ 「あたらや元気やっど！地域のためにきばっど！」
- 80歳代テーマ 「合併したどん、実感ある？ない？」

### 【家庭生活編】

- ①夫のことを「主人」と呼んでいる。または、呼ばせている。
- ②妻は夫をたてるべきである。
- ③妻は、夫の疲れを癒すために家庭にいてほしい。
- ④家事や育児、介護は女性の仕事である。
- ⑤結婚後の貯蓄は、夫の名義である。
- ⑥妻が外出するときは、家事を終わらせてから出かけるべきである。
- ⑦出勤や出張のしたくは、妻にやってもらう。
- ⑧家庭に大事な用事があっても、仕事の付き合い(酒席、ゴルフなど)の誘いを受ける。
- ⑨子ども達には、男の子らしく、女の子らしく育ててほしい。
- ⑩妻は夫の意見に口出しすべきではない。

【診断結果】印の数で判断します  
 ☆0～3個のあなたは・・・「パートナー型」です。  
 あなたは日頃から男女の対等なパートナーをきちんと意識している人です。性別にとらわれず自分らしく生きることを周りの方にもお勧めしてください。  
 ☆4～7個のあなたは・・・「常識型」です。  
 なかなか常識派のあなた。でも本音と建前が異なるのではないですか？常識にとらわれず、性別にとられない行動を心掛けましょう。  
 ☆8個以上のあなたは・・・「こだわり型」です。  
 男らしさ・女らしさにこだわりすぎているあなた。いままでこだわってきたことを振り返り、性によって差別されることのない社会づくりに目を向けてみましょう。

※ジェンダーとは・・・  
 生物学的な性別ではなく、社会通念や慣習の中で、社会的に作られた性別のことをいいます。

■女性支援相談室・相談フリーダイヤルをご利用ください。Tel 0120-786-054 (平日 8:30～17:00)

## あなたの悩みは私の悩み！ みんなが主役の講演会 ～ 私にもひとこと言わせて ～

日時：平成20年2月9日(土)  
13:00～16:15  
会場：アピア2階ホール

## 志布志のおごじよたち、集まれ！語って、食べて、観て・・・ひとりひとりが主役になろう！

志布志市に住む10代から80代までの女性100人を対象にアンケートを実施し、市民の声を聞きました。アンケートから見えてきたそれぞれの年代の女性たちが抱える問題や悩みを年代別のテーマとして、そのテーマについて、いろんな年代のいろんな方たちと一緒に語り合います。私たちの暮らし、志布志市をより良くしていきたい、活気に満ちたい、輝ける町にしたいという目的で

開催することとなりました。いろいろな人のいろんな考えを聞き、そして自分の考えを出し合って、あなたが抱える、私が抱える、私たちが抱えている「モヤモヤ(問題や悩み)」を解消させませんか？ 私たち、ひとりひとりが主役となった講演会です。団体、個人は問いません。たくさんの方のご参加、お待ちしております。

## ♪ブレイクタイム【ジェンダーチェック】

あなたの深層心理に隠されたジェンダー度をチェックしてみませんか？あてはまるものに○印を付け、○印の数を数えてみてください。さて、あなたのジェンダー度は？今回は「家庭生活編」です。

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。  
本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111



認知症の人と家族の会代表水涼子先生の講演

しば見られ、家族が疲れ切って共倒れしてしまうことも少なくありません。しかし、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことは可能です。そのためには地域の支えが必要です。だれもが認知症についての正しい知識をもち、認知症の人や家族を支える手だてを知っていれば「尊厳ある暮らし」をみんなで守ることができるのではないのでしょうか。平成16年12月「痴呆」から「認知症」へと呼称が変更されましたが、この背景には「痴呆」は屈辱的で、

認知症は誰にも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人がその症状があると言われています。全国で現在は169万人ですが今後20年で倍増することが予想されています。認知症の人が記憶障害や認知障害から不安に陥り、その結果まわりの人との関係が損なわれることもしばしばあります。尊厳をもって最後まで自分らしくありたい。これは誰もが望むことですが、この願いをばらばら、深刻な問題になっているのが「認知症」です。いまや老後の大きな不安でもありません。



第2回認知症サポーター養成講座(有明改善センターにて)

高齢者の尊厳を欠く表現であること、その実態を正確に表していないこと、早期発見・早期治療の支障となっていくこと等があげられます。この変更を契機として、全国では、「認知症サポーター100万人キャラバン」の取り組みが始まっています。これは、認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る、認知症サポーターを養成し、安心して暮らせる地域づくりを目指すものです。志布志市でも今年度、2回の認知症サポーター養成講座を開催し141名の方が受講されました。受講者にはオレンジリングが渡されました。腕にオレンジリングをはめている人を見た時は「地域の応援者」と思ってください。

認知症は特別なものではなく、心臓病や高血圧症と同じような病気であるという意識をもつことが大切ではないのでしょうか。ですから、やはり早期発見・早期治療が必要です。「なんかおかしい」と思った時は、かかりつけ医や専門医・地域の相談機関(地域包括支援センター)や社会福祉協議会・市役所・居宅介護支援事業所等に相談しましょう。また、県内で認知症に関する電話相談もありますので、必要な時はご利用ください。

## 保健師 認知症を学び地域で 支えよう

参加者に渡されたオレンジリング

- 電話相談窓口
- 「認知症の人と家族の会」鹿児島県支部(やすら木会)  
火・水・金曜日 10時～16時  
Tel 099-1257-13877
- 県精神保健福祉センター  
月～金曜日 8時30分～17時  
Tel 099-1255-10617

### インフルエンザの予防接種

- 対象者 志布志市に住所のある65歳以上の方
- 接種場所 市内及び契約してある市外の医療機関
- 接種を受ける医療機関に直接申し込みください。
- 接種期間 12月31日まで(医療機関の診療日)
- 自己負担額 500円(1人につき1回限り)
- ※接種料金が2500円以上かかる場合2000円を除いた額が個人負担になります。
- 接種に必要なもの
  - ①住所と年齢を確認できるもの(保険証、医療受給者証等)
  - ②健康手帳(持っている方のみ)
- ※予診票は医療機関にあります。
- ※ご本人が、接種を希望する場合には、予防接種を行います。(接種の義務はありません)
- 問い合わせ先 市役所保健課保健対策係  
Tel 474-1111 (内線166)

平成20年  
4月から

# 老人保健制度に代わって、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されます。

75歳以上の高齢者を対象に、その心身の特性や生活実態などを踏まえて、新たに「後期高齢者医療制度」が創設されることになりました。

老人保健制度では、国保や健保などの医療保険に加入しながら老人保健制度の対象となっていました。後期高齢者医療制度では**国保や健保などの医療保険をめぐって、後期高齢者医療制度に新たに加入することになります。**

## ポイント1 運営主体

都道府県単位ですべての市区町村が加入する広域連合が運営主体（保険者）となり、市区町村は窓口業務などを行います。

県広域連合	市区町村
● 保険証の交付	● 保険料の徴収
● 保険料の決定	● 申請や届け出の受け付け
● 医療を受けたときの給付	● 保険証の引き渡しなどの窓口業務

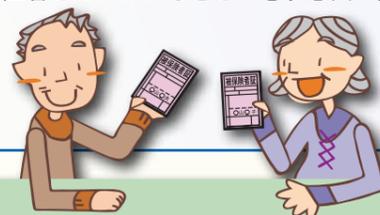
## ポイント2 加入者

広域連合の区域内に住む

- 75歳以上の入
- 65歳以上で寝たきりなどの一定の障害がある人（広域連合の認定を受けた人。老人保健制度で認定を受けている人は引き続き広域連合の認定を受けたものとみなされる予定）

## ポイント3 保険証

後期高齢者医療制度では、独自の保険証が1人に1枚交付されます。保険証には自己負担割合が記載されています。お医者さんにかかるときは必ず窓口で提示しましょう。



### 《制度加入直前に被用者保険(社会保険等)の被扶養者であった方の保険料についての特別対策》

平成19年10月30日に与党において以下の対策がとりまとめられたところであり、政府としてもこれを実施する方針です。

■平成20年度の保険料免除・軽減

所得割保険料	免除	免除
均等割保険料	免除	9割軽減(1割負担)
	平成20年4月～9月	平成20年10月～平成21年3月

当初の激変緩和対策は、制度スタート時から2年間所得割額を課さず、均等割額のみを課すこととし、これを5割軽減とするものでした。しかしながら、今回の政府の見直し方針により平成20年度においては、保険料徴収を半年間凍結し、残りの半年間は均等割額が9割軽減（実際、年額の1/20の負担となります。）される見込みです。

## ポイント4 保険料

### ■保険料は被保険者全員が納めます

老人保健制度では、被保険者が加入している医療保険にそれぞれ保険料（料）を納付したり、健保などの被扶養者は保険料負担がなかったりしましたが、後期高齢者医療制度では被保険者全員が保険料を納めることとなります。

### ■保険料の決まり方

保険料は、均等割額と所得割額を合計して、個人単位で計算されます。均等割額と所得割額は、広域連合ごとに決められます。

保険料	均等割額	被保険者1人当たり49,500円
	所得割額	被保険者の所得×8.63%

※賦課限度額が設けられています。

※所得の低い人には7割・5割・2割の軽減措置があります。

### ■保険料の納め方

- 年金が年額18万円以上の人  
→保険料は年金からの天引き（特別徴収）
- 年金が年額18万円未満の人  
→個別に納付（普通徴収）

※介護保険料とあわせて保険料額が年金額の2分の1を超える場合は、年金からの天引きの対象にならず、個別に納めます。

## ポイント5 給付

後期高齢者医療制度でお医者さんにかかるときは、老人保健制度と同じようにかかった費用の1割、現役並み所得者は3割を自己負担します。



### 生涯学習講座草木染め教室

私たちのまわりには、多くの植物があります。道端の草や庭の木、山の果物など・・・自然豊かな志布志市には多くの植物が数多くあります。

そんな、自然のものを使って染めることを「草木染め」といいます。草木染めにも様々な方法がありますが、志布志市生涯学習で倍和子先生の指導の下で行う草木染



草木染め教室の皆さん。(前列中央が倍先生)

感じる茶色や緑色の木の皮や草から、さまざまな色に染まるので、意外性があります。また、鮮やかな色の花びらや若葉等も草木染めには向かないといえます。

倍先生は「一見、同じように感じる茶色や緑色の木の皮や草から、さまざまな色に染まるので、意外性があります。また、鮮やかな色の花びらや若葉等も草木染めには向かないといえます。」と話します。

この教室では約10人の生徒が、月に2回集まり、1日ばかりで草木染めを行います。

また、染めものは大きな鍋を使ったり、たくさんの手順があったりするため、難しそうという印象がありますが、この教室では倍先生が、簡単な手順で染まるように様々な工夫をしています。

本当は染めたいへんに奥が深い分野なので、



皆で楽しく草木染めをしています

### 市長コラム

本田修一

### 志 パワーが人を動かす

油断して風邪をひいてしまいました。熱やせきで身体中から悲鳴が聞こえてきそうです。市民の皆様におかれましても体調管理には十分に気をつけてほしいと思います。全国的にも例年インフルエンザで命を落とす方も多いため、その予防には十分な対策を講じてほしいと思います。65歳を超える方の予防接種には市からの助成も行われていますので、ぜひ利用してほしいと思います。

健康な時には病気の事を忘れ、豊かな時代になると苦しかった頃を忘れてしまいがちですが、常に危機管理を心の中に持ち続けたい。いけない教訓となりました。

先日、大隅の國やちく松山藩が国土交通大臣賞を受賞しました。これは、同団体の「人づくり」「もてなしの心」「手づくりへのこだわり」を基本理念にした秋の陣祭りのほか様々なイベントや活動が高く評価されたものです。

「箸よく盥水(かんすい)を回す」という言葉があります。最初、箸1本で盥水(水)をいっぱいにはった盥水を回しても箸1本がただ回っていきただけです。根気よく回していくと周りの水が少しずつ回るようになります。さらに回していくとそ

の輪は広がり大きな渦になり水しづきが盥水からあふれるまでになります。小さな努力も続けると大きな力となりうねりとなるという酒井大岳先生(曹洞宗長徳寺住職)の言葉です。

これは、まさに現在の志布志市の歴史ある行事やイベント、文化に通じている言葉だと思えます。お釈迦祭りや松山藩の活動、志布志の冬の風物詩となったイルミネーションの点灯などについても『現在の形が無い』時代に、誰かがそれをイメージして高い志を持って努力を続けて来た結果だと思えます。「こんなまことにしたい」「こんなところに住んでみたい」そんな純粋な思いが、高い志により次第に具体的な形になってきます。

そして、いま「美しい志布志市」をイメージしてマイロードクリン大作戦に多くの市民の方が取り組んでいます。最初は小さな運動でしたが、12月1日現在、参加人数は966人、延べ612歳という運動になっています。

個人的な夢は志とは言いませぬ。周囲に希望をあたえることや、協力しようという気持ちにさせること。そんな、考えるだけで楽しくなるような大目標が志です。「志立たざれば舵なきの舟、衝なきの馬の如し」の言葉があります。新しい年に向けて志も新たに頑張りたいと思います。

※予防接種は12月31日までです。診療日につきましては予め各医療機関にお問い合わせください。(24頁参照)  
27 市報しづし 2007.12



ライトアップされた松山城

台風にも耐えつ黄金い実稲  
新米ゆば供げつ豊作く亡夫て語つ  
大て曆ノートん代わい一杯書つ  
作い味噌美味まか言えは土産げやっ  
要らんとし無料じゃちなれば奪合つ取つ  
怖じ夢い家族中が起きた大て寝言  
短期亭主し釣れた雑魚どま振い落てつ  
合格つたや絵馬ん御礼どまけ忘れつ  
何よつも子い効つ親ん讚め言葉  
薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

満留 ぐみ  
新地 十意  
末村 琢詩  
橋口 笑二  
福山 吉連  
木藤 富美  
竹之内 零余子  
野村 三味  
樋渡草団子

短歌 (松山南船短歌会)  
七夕の屋雲きれて又ひとつふつりと失ふ重きえにしを  
大会の前日不意の泊り客「どうしませう」笑顔で仕切る  
目を病めば嫁は実家に捻りたるブルベリーのジャムを土産に  
初孫と散歩たのしみし夫頭ちくその孫はいま三児の母親  
合宿のおぼん休み五日間高校球児は真黒に焼けて  
ジャム成功ヨーグルトにかけパンにのせ手作る味のたしかさに酔う  
連想のつながりの如く彼岸花何処にも其処にも向こうにも咲けり

畑 美佐子  
前原 恭  
永田ミツエ  
山口 良子  
隈元 チエ  
野口 順子  
石橋 道子



冬の風物詩イルミネーションと商工会青年部の皆さん

文芸

短歌 (南船志布志短歌会)

あるときの背縫一本道からず老ひて迷ひの捨て得ぬ手には  
鳴きそびれた蝉が鳴いてる熱帯夜老人ホームのながい廊下  
湧きいづる雲は小熊に似ておりぬ母熊さがし四方を見渡す  
故里の秋ギター弾く翁生るべ亡夫と同期心揺ぎぬ  
幼子を三人残して夫は逝き海山越えきて齢かさぬ  
チユグチユグと鳴くインコかと思上げたる架線の百舌今朝たれのまね  
手を出せば疊の溝に身をとづる蟻のいづこに意志ひそむらん  
病も癒えホットしてゐる名月の光はわれを静かに照らす  
人間の都合で養ふ野良猫をせめて撫でやる避妊の背を  
有り難き世を生かされて八十路越へ針の目通し裾上げをする  
この暑さ死んでたまるか喘ぎつつ生きてをります便りを秋に  
こきざみに地面を踏みつつスタートの白線にならぶ小さき竹馬  
孫五人寄りて祝ひの服選び贈りくれたる吾誕生日  
喉鳴らす音伝わり来抱く猫に時のながるるかすかなる幸  
酷暑にも季を違へず彼岸花娘の忌ま近の樹の下陰に  
長月の夜を鳴き立てるくつわ虫鈴虫こぼろぎコンダクターは月  
雨上り車窓にうつる樹木の群眼にうつる青葉のしづく  
抱いてよと地だんだんで泣きわめく精一杯の幼なの反抗

竹永 南海  
暉峻 康瑞  
池ノ上一枝  
折田 スズ  
岡元 初子  
児玉 末子  
竹永 里子  
外山 善恵  
西江美津子  
林 静子  
平川 澄子  
益倉 睦美  
松下 芙美  
松田 和子  
宮原 順子  
山田 和子  
山元ハツミ  
若松田鶴子

俳句 (ぎんなん俳句会)

川沿いの散歩の先導赤とんぼ  
宿題のいまだ終らず木の葉髪  
吾が影の截然として十三夜  
蓑虫や形見のスボン長かりし  
緑児は白き白き雪の如し  
柿を挽ぐ青空に竿突き上げて  
星月夜夫に一日を語りけり  
椿の実古刹の門を埋めにけり  
重ね降る銀杏落葉や宝満寺

濱松 精志  
河野 通人  
富山 達次  
米澤 二郎  
森下 純吐  
富山 茂子  
北野 治美  
吉村 万里  
和田 洋文



12月になっても市内各地で  
ひまわりの花が見られました



きらり青春

あきら 晃さん (志布志町) 23歳

勤務先：小松の里  
趣味：ドライブ、ボウリング  
理想の異性：飾り気のない人  
余暇の過ごし方：洗車やボウリングなど  
今のお仕事はどうか？：まだまだ覚える事や毎日する事が多くて大変ですが、やりがいを感じています。  
夢は：家を建てること (温かい家庭を持つこと)。  
志布志市に何を望みますか？：公用車で車イスの方を乗せると跳ねる所があったりして利用者の負担が大きいため、道路の整備をしてほしい。  
先輩から一言 (尾曲)：忙しい毎日を頑張ってくれている彼。一見真面目そうに見えるが・・・お互い車の運転には気をつけましょう！



素敵な仲間と囲まれて・・・

あたや  
元気やござ



とても仲の良い酒匂さんご夫妻

景雄さん (95歳) カズさん (90歳) 志布志町帖  
景雄さん夫妻はとても仲良しです。妻のカズさんが「景雄さんと結婚したのは宝くじの1億に当たったようなものだ」と話せば景雄さんも「おもちゃで合わせて2億じゃ」と笑います。  
現在、2人は東京で働いていた子ども夫婦が定年退職を迎えたのを機に6年前から2世帯同居しています。  
景雄さんは若い時は高校の教師として教壇にたち最初の赴任校は志布志高等学校だったといひます。その後、第二次世界大戦で戦地に出向きました。終戦後は教職に戻り、食糧難の時代にカズさんが慣れない畑仕事で野菜を作ったりしながら5人の子どもを育てました。  
「夫婦円満が長生きの秘訣」と話す2人は、少し前まではゲートボールに共に参加して県大会に何回か出場した程の腕前だったといひます。  
「小さなケンカはよくするけど大きなけんかはしたことがない」という酒匂さんご夫妻。多くの孫やひ孫の成長を楽しみに家族と楽しく仲良く暮らしています。

大きくなあれ!



ひろと 博斗ちゃん (6歳) 松山町新橋  
父 信博さん 祖父 勇さん 祖母 鈴子さん  
2年前、4歳のとき母親が病死、明るく振る舞う姿がとってもいじらしいです。  
保育園が大好きで、家では、おとなしくテレビを見ながら過ごすことが多く、とっても心の優しいヒロくんです。  
友達と仲良く男の子らしく成長してほしいです。ヒロくんは、お父さんの心の支え、じいちゃん、ばあちゃんの宝です。(祖父母より)



あすみ 彩澄ちゃん (4歳) (志布志町帖)  
なぎさ 渚彩ちゃん (2歳)  
あかり 彩鈴ちゃん (11か月)

父 昌弘さん 母 綾子さん  
妹のお世話をしっかり者の彩澄。やんちゃでニコニコ渚彩。お姉ちゃんに負けない元気な彩鈴。お菓子が大好きで、3姉妹そろって同じ事をし、よくケンカになります。いつでも笑顔でいられる素敵な女性になってね。(両親より)

うぶごえ

申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。

おくやみ

「冥福をお祈りします」

年金情報

市役所	47411111 (内116)
志布志支所	47211111 (内223)
松山支所	48712111 (内224)

■ Pension information

これから60歳を迎える方へ

年金は、受給開始年齢になれば黙っていてももらえるものではありません。市役所や社会保険事務所等に請求しなければなりません。この年金の請求手続きを裁定請求といいます。

請求前にもう一度チェックあなたの年金

- 国民年金保険料の納付期間
- 国民年金保険料の免除期間
- 若年者納付猶予期を承認された期間
- 学生納付特例を承認された期間
- 第3号被保険者期間
- 厚生年金・船員保険・共済組合の加入期間
- 合算対象期間（カラ期間）

※合算対象期間は年金をもらえるかどうかの資格期間に加えられるだけで年金額には反映しません。

- 昭和36年4月～昭和61年3月の間で配偶者（夫または妻）が厚生年金、共済組合に加入してご自身が任意加入しなかった期間
- 昭和36年4月以降の20歳から60歳までの間で海外に在住していた期間など

※合計して、原則として25年（3000月）以上の期間が必要となります。年金の加入期間は個人により異なりますので、ご確認ください。

問い合わせ先 鹿屋社会保険事務所

TEL 0994-4215121

市の人口 10月31日現在

人口	35,084人	(△44)
男	16,498人	(△29)
女	18,586人	(△15)
転入	64人	転出 96人
出生	28人	死亡 40人
世帯数	15,632戸	(△13)

志布志港 平成19年9月分

- 資料 鹿児島税関支署
- ①入港隻数 52隻 (日本0、外国52)
  - ②輸出 8億75百万円
  - ③輸入 74億72百万円

償却資産の申告を忘れず！

固定資産税は、土地・家屋のほか、償却資産（土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産）についても課税されます。

市内において事業を営んでいる法人や個人および貸付資産を所有する方は、申告義務が定められていますので、資産の多少や異動の有無に関わらず、毎年1月1日現在所有している償却資産の、期限内申告をお願いします。なお、新規事業者若しくは、事業用資産をお持ちで申告書が届かなかった方は次のお問い合わせ先までご連絡下さい。

申告方法及び申告期限

償却資産をお持ちのかたに、12月中旬に「平成20年度償却資産申告書」をお送りします。平成20年1月31日（木）までに、下記お問い合わせ先まで提出してください。

なお、記載については【記載の手引き】を参考に行ってください。

【償却資産の種類（具体例）】

- 構築物（庭園、門、塀、舗装路面、農業用ビニールハウスなど）
- 機械・装置（農業用機具、加工機械、製造機械、建設工業機械など）
- 車両・運搬具（ロードローラ、ブルドーザ、漁船など）
- 工具・器具備品（事務机、椅子、キャビネット、応接セット、音響機器、パソコン等OA機器、看板、金庫等）

家や倉庫等を取り壊した時は必ず届出を！

本年中に取り壊された建物（住宅、車庫、倉庫など）がございましたら、必ず本年中に本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所市民課税務係まで届出をしていただきますようお願いいたします。

平成19年中に滅失登記をされた建物やされる予定の建物については届け出の必要はありません。

固定資産税の賦課期日が1月1日

ですので、仮に本年中に建物を取り壊されても年内に確認ができなかった場合（平成19年中に滅失したことを証明するものがある場合は除く）、建物があると判断され平成20年度も課税されることとなりますのでご注意ください。

建物を新築・増築したら

本年中に完成した建物（増築も含む）は平成20年度より固定資産税の課税対象になります。また職員が調査に伺っていない物件がございましたら、ご連絡をいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

- 本庁税務課 固定資産税係  
TEL 47411111 (内線154、156)
- 松山支所 市民課税務係  
TEL 48712111 (内線222、223)
- 志布志支所 税務課税務係  
TEL 47211111 (内線231、233)

住宅ローン控除の新設

所得税には、住宅借入金等特別控除という制度があります。これは、住宅の新築・取得などのために住宅ローンを借り入れた際に、その残高の一定の額を所得税から控除できる制度です。ところが、税源移譲によって所得税が減ると、住宅ローン控除のできる額が減額となる一方で市民税が増えるために税負担が増えることとなります。

そのため、税源移譲前と同等の負担になるように申告によって、所得税で控除できなかった分を翌年度の市民税（所得割）から減額する措置が設けられています。

対象者は平成11年から平成18年までに入居した方で「税源移譲により所得税が減少する結果、控除しきれなくなつた方」「税源移譲前でも控除しきれなかったが、さらに控除しきれない額が大きくなつた方」です。この減額措置の適用を受けるには、次により市役所へ申告してください。

確定申告をしない給与所得者

従来どおり「住宅借入金等特別控除申告書」を年末調整の時期までに勤務先に提出し、同時に市役所へ「市町村市民税・道府県民税住宅借入金等特別税額控除申請書（確定申告書を提出しない納税者用）」を提出してください。その際、給与支払先から

交付される所得税の源泉徴収票を添付してください。

確定申告を行う納税者

確定申告時に同申告書（確定申告書を提出する納税者用）を税務署に提出すれば、税務署を通じて市役所に提出されますが、直接市役所にも提出できます。その際は、確定申告書の控えをご持参ください。

※どちらの場合も3月17日までに申告してください。

住民税（農業）申告説明会

「今年から自分で計算したけど良く分からない」「経費になるのかどうかわからない」「領収書などをどの経費に入れればいいのか分からない」そんな疑問について親切丁寧に説明いたします。

農業を営む方で、平成20年に市役所にて住民税・確定申告を予定されている方が対象です。

説明内容は経費の領収書・通帳の振り分け方、申告書の書き方です。日程につきましては36頁の「暮らしのカレンダー」にありますのでご覧ください。

問い合わせ先

- 本庁税務課 市民税係  
TEL 47411111 (内線143、146)
- 松山支所 市民課税務係  
TEL 48712111 (内線222、223)
- 志布志支所 税務課税務係  
TEL 47211111 (内線231、233)

【お詫び】先月号で紹介した『税を考える週間』の入賞作品の安楽里佳さん、宮地花菜子さんの氏名に誤りがありました。お詫びのうえ訂正いたします。

今月の納税

納付期限 12月25日 口座振替日 12月25日  
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（8期） 介護保険料（8期） 市県民税（4期）

「多重債務に関する法律相談会」を開催します

●多重債務の解決方法は必ずあります！まずは相談を！

日時 12月15日(土)  
10時～12時・13時～15時

場所 鹿児島県弁護士会館  
(鹿児島市易居町2番3号)

対応 弁護士・司法書士による面接又は電話相談

相談電話番号(当日のみ使用可)  
TEL 099-1223-1334

※相談会における事前予約はできません。

※収入に関する書類、借入れに関する書類を持参されると相談がスムーズにできます。

問い合わせ先  
鹿児島県環境生活部生活・文化課  
TEL 099-1286-1252  
鹿児島県消費生活センター  
TEL 099-1224-10999

市役所港湾商工課消費者相談窓口  
TEL 474-1111 (内線262)

農業委員の繰上補充当選

平成19年11月5日付けで、農業委員会が明選挙区の委員欠員による繰上補充当選人が、次のとおり決まりました。

これは、平成18年3月19日執行の農業委員会委員選挙有明選挙区において選出されました委員に欠員が生じたため、繰り上げ補充が行われたものです。任期については、平成21年3月31日までとなります。農地や農業者年金に関する相談は、農業委員や農業委員会事務局にご相談ください。

■当選人 池田忍(有明選挙区)

JRR南線のダイヤ変更

12月22日(土)～12月24日(月) 油津駅構内踏切工事のため、列車の運行に一部変更が生じます。

志布志～南郷区間は臨時ダイヤ運行となり、南郷～油津区間は代替バスが運行します。列車の発着時刻が通常ダイヤとは変わりますのでご注意ください。

■志布志～南郷間 臨時列車運行  
■南郷～油津間 臨時バス運行  
■油津～宮崎間 通常運行

※詳しくは志布志駅構内のポスターにてご確認ください。

問い合わせ先 企画政策課  
TEL 474-1111 (内線254)



幼稚園の入園について

志布志市教育委員会では、平成20年度の山重幼稚園の園児を募集します。

■入園できる園児 満3歳以上

■保育時間 8時15分～14時

※7時30分～8時15分、14時～18時まで、預かり保育になります。

■保育料等(変更になる場合有り)  
入園料 500円  
教材費 1000円/月  
保育料 4000円/月  
給食費 3650円/月

■募集期間 平成20年1月31日(木)まで

■入園手続き・問い合わせ先 市教育委員会 有明教育支所  
TEL 474-1111 (内線285)



保育所(園) 申込案内

市福祉課では、平成20年度保育所(園)入所申込みの受付を行います。平成20年4月から入所希望のお子さんをお持ちの保護者の方は、保育所(園)の入所申込をしてください。入所申込書は1月9日(水)から、志布志市役所本庁・支所または各保育所(園)に準備しております。

■入所申込書の受付期間  
平成20年1月15日(火)～1月31日(木)

※土日祝祭日は除きます。

入所申込受付場所

市役所本庁・支所 福祉課窓口

■申込方法  
配布・受付場所に用意してある『保育所入所申込書』に必要事項を記入し『保育に欠ける(保育できない)状態を証明できる書類(父・母の就労証明書等)』と『同居者全員の課税証明書(平成19年度)』を添付して、保護者が直接申し込んでください。

また、『所得税額を証明するもの』の提出は、源泉徴収票は会社等から受領され次第、確定申告書の写し等は申告が済み次第、平成20年3月17日(月)までに提出してください。申込書は児童1人に1枚です。

■保育所に入所できる基準  
家庭外就労、家庭内就労(内職等)、母親の出産・病気や負傷、家庭の災害等により児童の保育ができない場合。

■保育料  
それぞれの家庭の所得に応じて負担していただきます。

■問い合わせ先  
本庁 福祉課児童福祉係  
TEL 474-1111 (内線173)  
松山支所 福祉課 福祉係  
TEL 472-1111 (内線275)  
志布志支所 福祉課児童福祉係  
TEL 472-1111 (内線208)

鹿児島県身体障害者作品展

身体障害者の経験と技能を生かして製作した作品を社会に公開展示し、身体障害者の社会参加と、身体障害者の福祉について広く住民の理解と関心を高めることを目的に、鹿児島県身体障害者福祉協会が主催する鹿児島県身体障害者作品展が開催されます。

出品を希望される方や作品展について詳しく知りたい方はお問い合わせください。

■申込締切 12月20日(木)

■作品提出締切 平成20年1月22日(火)

■出品者資格 身体障害者手帳を所有する18歳以上の者

■開催日時 平成20年1月24日～28日

■会場 山形屋1号館6階催場

問い合わせ先  
志布志市役所福祉課障害福祉係  
TEL 474-1111 (内線174)

ふるさとときらばん志布志公演

「自分の街は自分で守る!」と愛する地域を守るために奮闘する消防団の姿を通して、家族のあり方や人が人を助ける素敵さを感じられるドラマです。愛すべきふるさとに家族に危機が襲いかかったら:笑いと感動のミュージカルです。ぜひご覧ください。

入場券等につきましては、左記までお問い合わせください。

■公演概要  
日時 平成20年1月22日(火)  
(開場18時・開演18時30分)

■会場 志布志市文化会館

■料金 大人 3500円  
中高生 2500円  
(当日500円増し)

※入場は、中学生以上です。当日は、託児所も設置します。

問い合わせ先  
ふるさとときらばん  
志布志公演実行委員会事務局  
TEL 474-1111 (内線250)



たばこ自動販売機では、「taspo(タスポ)」が必要になります。

未成年者喫煙防止の取組みの一環として、鹿児島県のたばこ自動販売機は、2008年2月までに成人式別たばこ自動販売機に変わり、利用の際には専用のICカード「taspo(タスポ)」が必要になります(発行手数料無料・年会費無料)。申込書は、12月からたばこ販売店店頭などで入手できます。

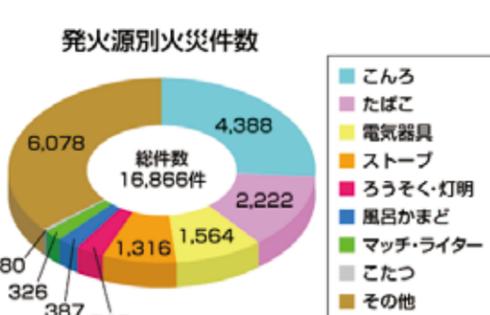


住宅火災の発火源の第1位は「こんろ」です。

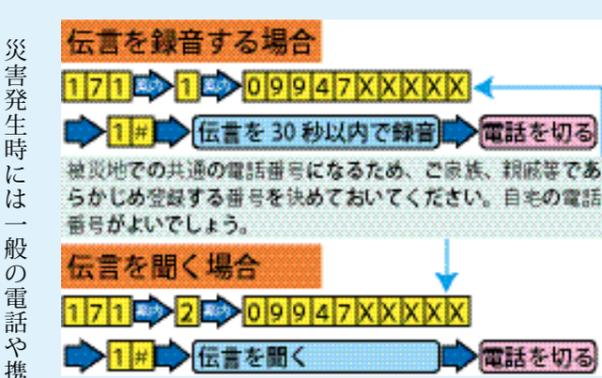
冬になると空気も乾燥して、火災の発生が心配されます。火災は、大切な生命や財産を奪います。火災に遭わないように火の元、火の始末には常日頃から気をつけましょう。そして、万一の火災の際にはあわてずに初期消火や避難を行いましょう。



- 煮物をしていたら、水分がとんで、中身が焦げて燃え出した。
  - 揚げ物をしているときに、こんろのそばを離れたら油に火がついた。
  - 壁に近すぎて、壁が蓄熱して燃え出した。
  - 上に干していたふきんが落ちて燃えた。
  - 袖の長い衣類で調理していたら袖に火がついた。
- 対策
- 調理中にキッチンを離れるときは、必ず火を消す。
  - こんろは壁から離して置く。
  - こんろのまわりはいつも整理整頓しておく。
  - 衣類は火がつきやすいので気をつける。



災害用伝言ダイヤル



災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。NTTではこの問題を解決するために「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、災害時に比較的つながりやすい公衆電話からの利用も可能です。

提供開始  
震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況になった場合、NTT側で速やかに利用可能とします。

宝くじ助成金で音響機器を購入

平成19年度宝くじ助成金により、まつり等の屋外イベント用のPA機器を購入しました。

これは、市校区公民館連絡協議会有明支部が、自主的、主体的な取り組みを行うなかで、音響機器の導入により地域の伝統的なまつりや屋外イベント、その他講演などの運営が自分たちで効率的に実施されることを目的に購入したものです。

本格的な屋外用のスピーカーやMDプレーヤー、CDプレーヤー、カセットデッキ等大変充実した機器で、小規模から大規模なイベントまで柔軟に対応できる機器構成となっております。地域のイベント等に役立ててください。

問い合わせ先  
市教育委員会 有明教育支所  
TEL 474-1111 (内線282)

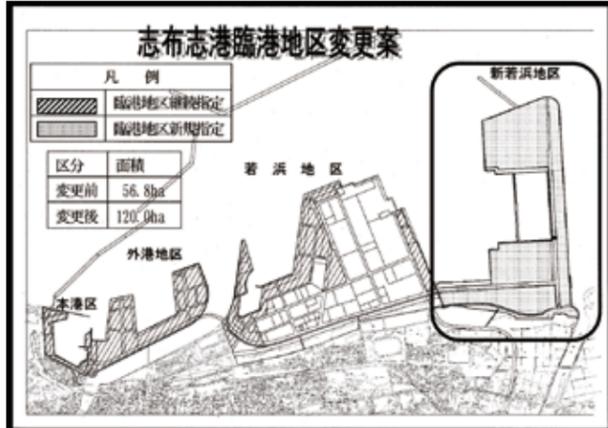


## 志布志港湾地区の変更指定について

### ■ 今回の変更について

今回新たに新若浜地区の一部竣工に伴い、港湾管理者である県の作成した案に基づき臨港地区(新若浜地区)の変更を行います。

臨港地区内では分区を定め、港湾法により臨港地区内での一定の行為の届出を規定しているほか、それぞれの分区については、港湾の適正な管理運営を図るため、県条例により、構築物の規制が行われます。



臨港地区に関することにつきましては、平成20年1月10日から18日まで、下記にて随時行います。(時間8:30～17:00)

問い合わせ先 鹿児島県大隅地域振興局建設部志布志港支所  
総務係 (担当: 田島) Tel 473-1651

## 12月・1月 休日在宅医診療

12月16日	井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel 471-5000
23日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel 472-5565
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel 473-3387
24日	大山病院(内科)	Tel 472-1400
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel 487-9001
30日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel 473-1035
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
31日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel 472-1124
1月1日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
2日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	手塚クリニック(内科、外科)	Tel 472-5565
3日	石神診療所(内科、皮膚科)	Tel 474-0107
	ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
6日	砂原医院(内・外科、小児科)	Tel 474-0020
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel 487-9001
13日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel 473-1035
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel 473-3387
14日	井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel 471-5000

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

## 水道修繕当番店

■ 松山地区			
12月*	加世田建設		Tel 487-2158
28日	イケダ		Tel 487-8771
29日	加世田建設		Tel 487-2158
30日	佐藤建設		Tel 487-2049
31日	濱田建設		Tel 487-2288
1月*	佐藤建設		Tel 487-2049
1日	今井水道		Tel 487-8868
2日	大迫建設		Tel 487-2058
3日	イケダ		Tel 487-8771
4日	加世田建設		Tel 487-2057
■ 志布志地区			
12月11日～12月17日	宮崎水道		Tel 472-1081
12月18日～12月24日	高吉組		Tel 472-0721
12月25日～12月28日	崎田建設		Tel 473-0050
12月29日	山本組		Tel 472-1101
12月30日	高吉組		Tel 472-0721
12月31日	宮崎水道		Tel 472-1081
1月1日	崎田建設		Tel 473-0050
1月2日	志布志水道		Tel 472-3540
1月3日	山本組		Tel 472-1101
1月4日	高吉組		Tel 472-0721
1月5日～1月7日	崎田建設		Tel 473-0050
1月8日～1月14日	志布志水道		Tel 472-3540
1月15日～1月21日	山本組		Tel 472-1101
■ 有明地区			
12月*	西江建設	Tel 474-2113	有線 5703
12月 29日	山中水道建設	Tel 474-1440	有線 6930
30日	有徳設備工業	Tel 475-1596	有線 5160
31日	有明水道土木	Tel 475-0635	有線 3672
1月*	山中水道建設	Tel 474-1440	有線 6930
1日	郡山工業	Tel 475-0008	有線 2691
2日	西江建設	Tel 474-2113	有線 5703
3日	山中水道建設	Tel 474-1440	有線 6930
4日	有徳設備工業	Tel 475-1596	有線 5160

※月の修繕当番ですが、年末年始の当番店は毎日交代しますので、連絡されるときはご注意ください。

## 市報しぶしに掲載する 有料広告を募集します!

市では、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、市報しぶしに掲載する有料広告を募集します。

市内外の企業のほか個人、団体の広告にもご利用いただけます。

■ 問い合わせ先  
市役所総務課 Tel 474-1111 (内線 214)

## 年末年始のパスポートの申請及び受領について

パスポートの申請から受領までは、審査等の手続きで6日～10日(土・日等の休暇を除く)の日数を必要としますが、年末年始の休日を挟む場合、通常以上の日数が必要となります。

### ■ 年末年始の窓口について

休日期間 12月29日(土)～1月3日(木)

※かごしま県民交流センターの窓口では、上記の年末年始の休日期間以外の日曜日に受領のみできます。

### ■ 12月中(12月28日)にパスポートを取得するための申請期限

申請場所	受領場所	申請期限日
鹿児島県民交流センター	同左	12月20日(木)
鹿児島県民交流センター	県出先事務所	12月18日(火)
県出先事務所	鹿児島県民交流センター	
県出先事務所	県出先事務所	12月14日(金)

### ■ 海外でのパスポートの発給業務

年末年始期間中は、海外の日本大使館・領事館もパスポート発給業務を行っていないため、旅行中パスポートを紛失した場合は、新規発給まで長い時間がかかり、その間、旅券の紛失地に留まる必要があるなど旅行に重大な支障をもたらしますので、旅行中における旅券の厳重な管理と盗難・紛失防止等に十分御注意ください。

### 問い合わせ先

県民交流センターパスポート窓口 Tel 099-221-661  
かごしま県民交流センター総務旅券係 Tel 099-221-6602  
鹿児島県国際交流課外事旅券係 Tel 099-286-2303  
<http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/kokusai/index.html>

## 埋蔵文化財専門 職員を募集します

- 受験資格 ①昭和47年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた者  
②4年制大学において考古学を専攻したもので、国、県、市町村等で、発掘調査員として4年以上の経験を有する者 ③職員に採用後は、志布志市内に居住できる者
- 試験の方法 実技試験及び人物試験
- 試験の日時及び場所  
● 日時 平成20年1月27日(日) 午前9時30分～ ● 場所 志布志市役所 本庁2階庁議室
- 申込期間 平成20年1月9日(水)までの土曜、日曜を除く午前8時30分から午後5時15分まで(郵送の場合も平成20年1月9日(水)までに到着したものについて受け付けます)
- ※採用は平成20年4月1日の予定で、合格者には直接通知します。
- 問い合わせ先 志布志市役所 総務課人事厚生係 Tel 474-1111 (内線 212)

- 【広告例】
- 企業などの宣伝広告
- 企業などの求人広告
- 臨時的なアルバイト募集
- 商店街などのイベント告知など
- 広告の掲載規格  
1 枠当たり縦56ミリ、横90ミリ  
メートルとし、1広告当たり2枠を限度とします。
- 広告掲載料  
1 枠当たり月額1万円(2枠の場合2万円)
- 広告掲載申込方法  
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。ただし、次号6月号掲載分については5月25日までとします。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。
- ※ 市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)
- 市報しぶし概要  
毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部

# 志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

14 (金)	育児学級(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻研修センター)	1 (火)	元日
15 (土)		2	
16 (日)	東九州自動車道「志布志IC~鹿屋串良IC間」起工式 (11:45~13:10 有明改善センターほか)	3 (水)	
17 (月)	育児学級/育児相談(13:30~15:00受付 やっちくふれあいセンター)	4 (木)	
18 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 松山老人福祉センター) 法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 年金移動相談所開設(10:00~15:00 松山老人福祉センター) 2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 有明改善センター)	5 (金)	仕事始め 平成20年志布志市成人式(14:00~ 市文化会館)
19 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)	6 (土)	
20 (木)	心配ごと相談(10:00~15:00 有明市民センター) 行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) はぐくみランドつどいの広場(10:00~12:00 川西公民館) 育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	7 (日)	消防出初式(13:00~ 城山総合公園多目的広場・ふれあいセンター)
21 (金)	住民税(農業)申告説明会(19:30~21:00 有明改善センター・安楽地区公民館) 志布志漁協直売店「ひろろ」1周年記念祭 (10:00~17:00 直売店ひろろ)~23日まで 2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8 (月)	心配ごと相談所(10:00~15:00 有明市民センター)
22 (土)		9 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 松山老人福祉センター)
23 (日)	天皇誕生日 「さんふらわあ」クルージング~クリスマス特別編~	10 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(松山地区) <sup>※1</sup> 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)
24 (月)	振替休日	11 (木)	乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(有明地区) <sup>※1</sup>
25 (火)	住民税(農業)申告説明会(19:30~21:00 田之浦ふるさと交流館・川西地区公民館) 1歳6か月児健康診査/麻しん風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	12 (金)	三種混合予防接種(13:10~13:30受付 有明改善センター)
26 (水)	住民税(農業)申告説明会(19:30~21:00 老人福祉センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)	13 (土)	
27 (木)	住民税(農業)申告説明会(19:30~21:00 泰野地区公民館・尾野見地区公民館)	14 (日)	志布志ジョガー駅伝競走大会(8:30~ 志布志運動公園周辺)
28 (金)	仕事納め	15 (月)	成人の日 掘り出し物市(10:00~ そおりサイクルセンター)
29 (土)		16 (火)	肺がん検診(志布志地区) <sup>※1</sup>
30 (日)		17 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 特設人権相談所(10:00~15:00 財部町民交流公民館) 肺がん検診(志布志地区) <sup>※1</sup> 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)
31 (月)		18 (木)	特設人権相談所(10:00~15:00 国立療養所星塚敬愛園) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2階ホール)
			1歳児歯科相談/育児相談(13:30~15:00受付 やっちくふれあいセンター)

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受信票をご覧ください。

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

この広報紙は再生紙を使用しています。

▼先月号の編集後記で「風邪に気がつけましよう」と呼びかけながら自ら風邪をひいてしまいました。▼日頃の不摂生が祟ったのかと後悔しています。▼「あたたや元氣やつど」では毎月、元氣な高齢者を紹介していますが、毎回聞くのは「滅多に風邪をひかない」ということです。▼体をひかかない」ということです。▼体質かと思いましたが、手洗いうがいの励行など、日頃から健康に対する意識を持ち続けることで、病気を予防しているようです。▼保健師メモでは、そんな健康に有用な情報を毎月提供しています。▼「そんなのあたりまえ」という言葉が聞こえてきそうですが、凡事徹底の言葉もあるように「あたりまえ」のことを毎日一つひとつ積み重ねることが、大切です。▼今年もあと僅かです。皆様、良い年をお迎えください。(山本)

## 編集後記

**12月・1月の行事予定**  
 げんき市(昭和通付近)  
 毎週土・日曜日(9時~15時)  
 花野果市(田之浦ふるさと交流館)  
 12月23日(9時~12時)  
 戌の市(宝満寺)  
 12月18日、30日、1月11日  
 駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)  
 毎月第1、第3土曜日(7時~11時)  
 そば処ちんたら庵(山重芝用)  
 毎週日曜日11時~14時  
 掘り出し物市(そおりサイクルセンター)  
 1月14日(10時~)